

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-9

＜第7週＞百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い／その他最新動向
＜1月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.10-17

＜麻しん＞第7週の報告数は435例で、神奈川県、東京都、福岡県の順に報告が多かった
＜インフルエンザ＞第7週の定点当たり報告数は9.51と2週連続で減少した



病原体情報
P.18-22

インフルエンザウイルス 2007/08シーズン／感染性胃腸炎関連ウイルス 2007/08シーズン／麻疹ウイルス 2007～2008年



速報

＜今週は該当記事はありません＞



海外感染症情報
P.23-25

中国での鳥インフルエンザ流行状況／インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況／ベトナムでの鳥インフルエンザ流行状況／ウガンダでのエボラ出血熱流行終息／パラグアイでの黄熱流行



感染症の話
P.26

＜今週はお休みです＞



読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞



グラフ総覧(7週)
P.27-32



グラフ総覧(1月)
P.33-37



1月のデータ
P.38-40



7週のデータ
P.41-53



発生動向総覧

※2008年1月からの省令改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

<第7週コメント> 2月20日集計分

◆全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核213例

3類感染症

細菌性赤痢2例

感染地域: 国内(都道府県不明)1例、韓国1例

腸管出血性大腸菌感染症12例(うち有症者9例、HUSなし)

感染地域: 新潟県1例、石川県1例、埼玉県1例、静岡県1例、京都府1例、兵庫県1例、福岡県1例、国内(都道府県不明)3例、タイ1例、オーストラリア1例

年齢群: 10歳未満(2例)、10代(3例)、20代(1例)、30代(2例)、40代(1例)、50代(1例)、60代(2例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(6例)、O1 VT2(1例)、O91 VT1(1例)、O128 VT1(1例)、O157 VT1(1例)、O157 VT2(1例)、その他・不明(1例)

パラチフス1例

感染地域: インドネシア

4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 群馬県

感染源: 豚肉

A型肝炎5例

感染地域: 埼玉県1例、大阪府1例、長崎県1例、インド2例

つつが虫病2例

感染地域: 福島県1例、千葉県1例

デング熱1例

感染地域: ベトナム

レジオネラ症6例(肺炎型6例)

感染地域: 千葉県1例、静岡県1例(温泉)、愛知県1例(温泉)、京都府1例、大阪府1例、島根県1例

年齢群: 50代(4例)、60代(1例)、80代(1例)

5類感染症

アメーバ赤痢10例(腸管アメーバ症8例、腸管外アメーバ症1例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 埼玉県3例、東京都1例、愛知県1例、大阪府1例、山口県1例、韓国1例、ベトナム・タイ1例、カンボジア1例

感染経路: 経口感染2例、性的接触2例(異性間1例、異性間・同性間不明1例)、不明5例、その他1例

急性脳炎4例 A型インフルエンザウイルス2例__年齢群: 4歳(1例)、7歳〔1例(死亡)〕
単純ヘルペスウイルス1例__年齢群: 70代
病原体不明1例__年齢群: 0歳

クロイツフェルト・ヤコブ病2例(孤発性プリオン病古典型1例、遺伝性プリオン病家族性1例)

後天性免疫不全症候群11例(AIDS 2例、無症候9例)
感染地域: 国内10例、国外(国不明)1例
感染経路: 性的接触11例(異性間3例、同性間7例、異性/同性間1例)

梅毒2例(早期顕症1期1例、無症候1例)

風しん7例(検査診断例2例、臨床診断例5例)
感染地域: 東京都2例、長野県1例、広島県1例、国内(都道府県不明)3例
年齢群: 1歳(1例)、2歳(1例)、4歳(1例)、6歳(1例)、10～14歳(1例)、15～19歳(2例)

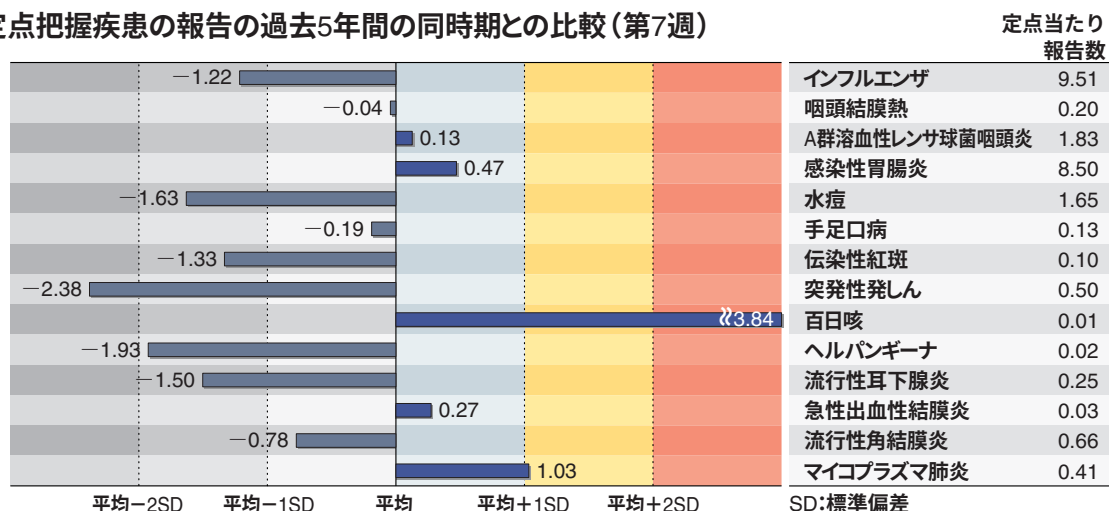
麻しん435例〔麻しん(検査診断例86例、臨床診断例327例)、修飾麻しん(検査診断例)22例〕
感染地域: 国内435例
国内の多い感染地域: 神奈川県143例、北海道45例、東京都39例、福岡県37例、熊本県26例
年齢群: 0歳(23例)、1歳(20例)、2歳(5例)、3歳(5例)、4歳(4例)、5～9歳(46例)、10～14歳(77例)、15～19歳(97例)、20～24歳(57例)、25～29歳(62例)、30～34歳(25例)、35～39歳(8例)、40代(3例)、50代(3例)
累積報告数: 2,119例〔麻しん(検査診断例534例、臨床診断例1,460例)、修飾麻しん(検査診断例)125例〕

(補)他に2008年第6週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例(感染地域: 中国)、エキノコックス症1例(多包条虫__感染地域: 北海道)、急性脳炎5例〔A型インフルエンザウイルス1例(3歳)、インフルエンザウイルス型不明1例(5歳)、病原体不明3例(1歳、30代、60代)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(60代、死亡)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型*VanB*__菌検出検体: 便)、風しん4例〔検査診断例2例(3歳1例、40代1例)、臨床診断例2例(5歳1例、10～14歳1例)〕などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第7週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では宮崎県(25.2)、熊本県(25.0)、大分県(24.7)、佐賀県(22.4)、福井県(19.8)、鹿児島県(18.6)、石川県(16.3)、福岡県(16.3)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症は875例の報告があり、報告数は3週連続で減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では石川県(0.62)、三重県(0.53)、青森県(0.48)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では石川県(3.5)、新潟県(3.5)、山形県(3.4)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(15.2)、群馬県(13.1)、富山県(13.0)、島根県(12.0)が多い。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県(3.8)、宮崎県(3.5)、福岡県(3.1)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鳥取県(0.84)、愛媛県(0.70)、沖縄県(0.50)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では岩手県(0.67)、大分県(0.58)、山形県(0.50)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では福井県(0.09)、沖縄県(0.06)、千葉県(0.05)、新潟県(0.05)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大分県(0.17)、栃木県(0.09)、宮城県(0.07)、山形県(0.07)が多い。

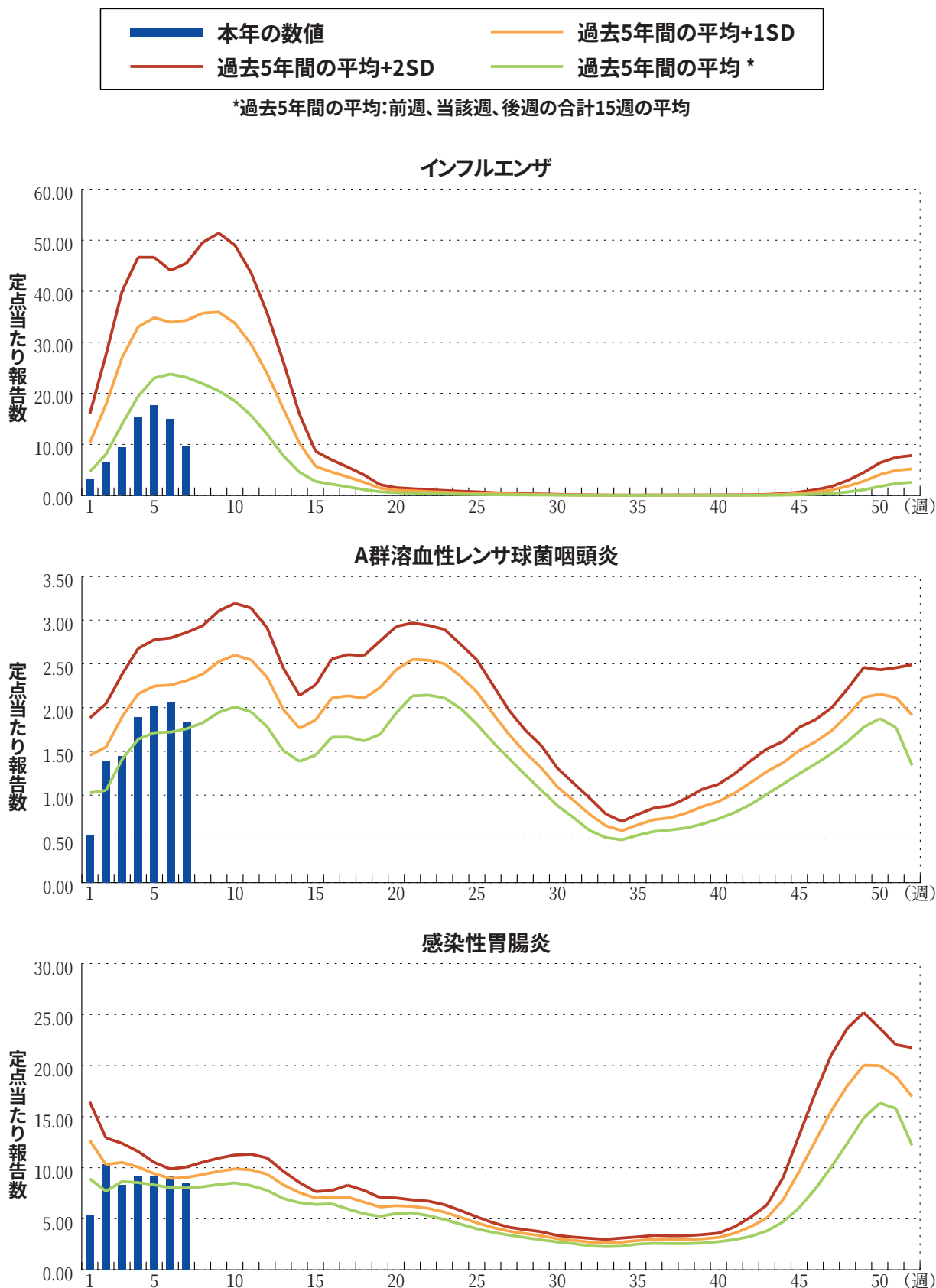
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では佐賀県(1.22)、秋田県(1.20)、高知県(0.87)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(2.9)、福島県(2.1)、青森県(2.0)、群馬県(2.0)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2008年第1～7週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



〈1月コメント〉

◆性感染症について(2月12日集計分) 性感染症定点数: 965

(産婦人科・産科・婦人科: 464、泌尿器科: 398、皮膚科89、性病科14)

●月別推移

2008年1月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.36(男0.97、女1.39)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.71(男0.31、女0.40)、尖圭コンジローマが0.48(男0.27、女0.21)、淋菌感染症が0.96(男0.78、女0.18)であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。

前月に比べると、男性は性器クラミジア感染症で減少し、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症で増加した。女性は、性器ヘルペスウイルス感染症で減少し、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症で増加した(33～36ページ「グラフ総覧」参照)。男女別に過去5年間の同時期と比較すると、性器クラミジア感染症は男女ともにやや少なかった。性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともにかなり少なかった。尖圭コンジローマは女性でやや少なかった。淋菌感染症は男女ともにやや少なかった(図2)。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(1月)

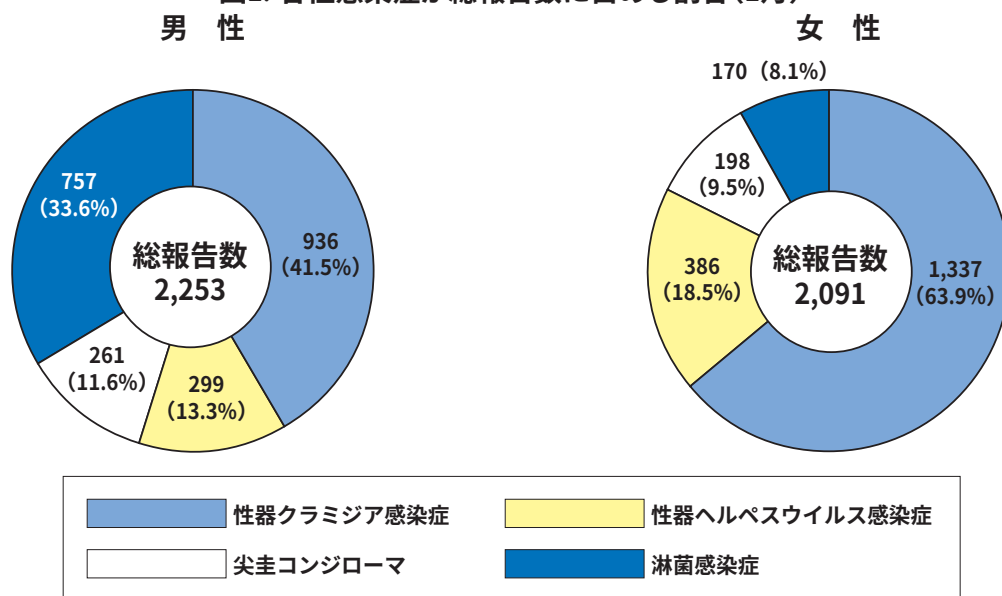
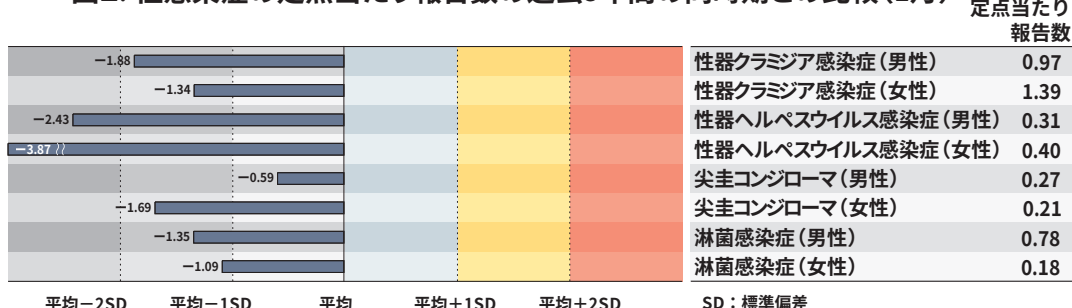


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(1月)



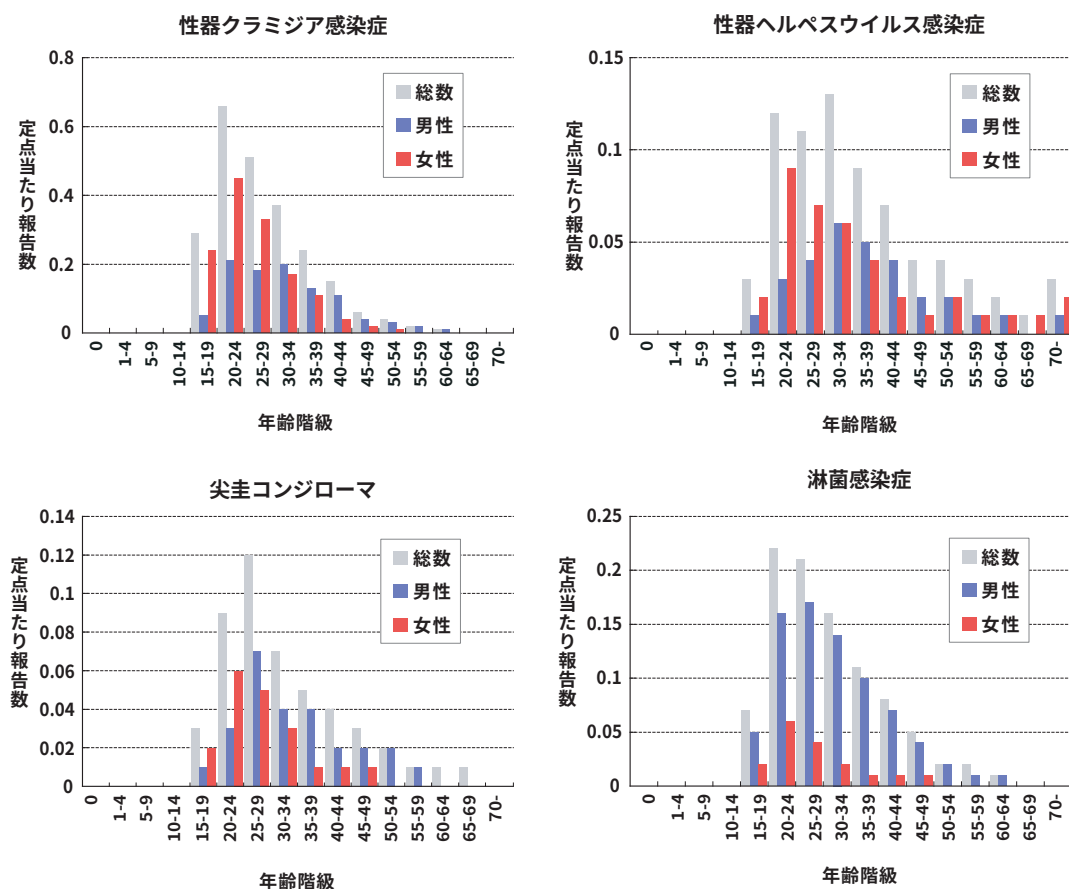
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフ上に表現した。

●男女別・年齢階級別

年齢群(0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上)でみた定点当たり報告数のピークは、男性では性器クラミジア感染症では20～24歳、性器ヘルペスウイルス感染症では30～34歳、尖圭コンジローマでは25～29歳、淋菌感染症では25～29歳であるのに対し、女性では4疾患とも20～24歳であり、女性の罹患年齢が男性に比べてやや若い傾向が認められた(図3)。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は、男性では60代以降は僅かであり、女性では50代以降の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、報告数や年齢階級別分布において明らかな変化は見られておらず、この基準変更の周知徹底が必要と考える。

年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、淋菌感染症ではすべての年齢群で男性が女性よりも多かった。一方、性器クラミジア感染症では15～29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15～29歳、65～69歳及び70歳以上の5つの年齢群、尖圭コンジローマでは15～24歳の2つの年齢群で、女性が男性よりも多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

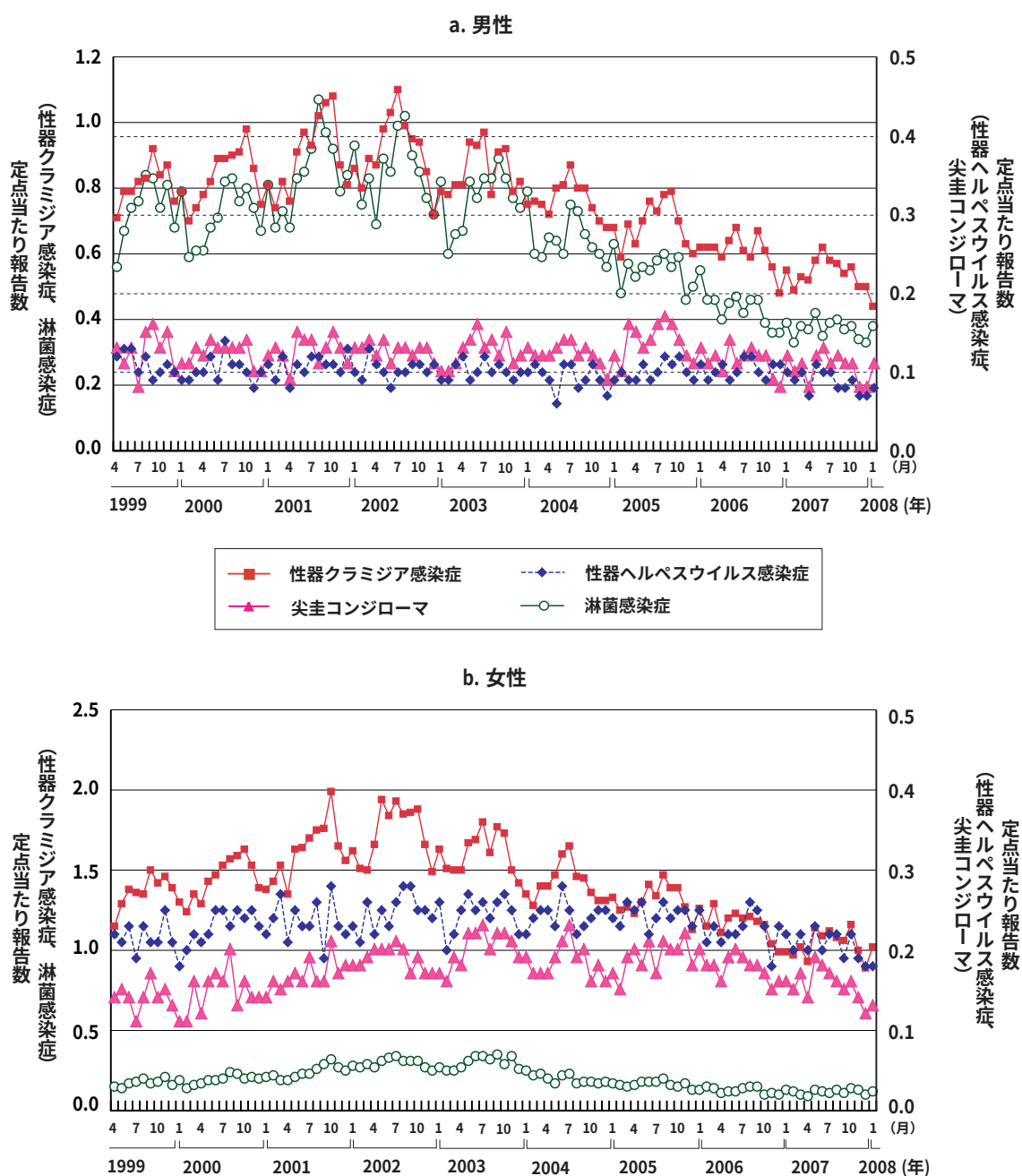
図3. 性感染症の性別・年齢階級別分布(1月)



●若年齢層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層(15～29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症と淋菌感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられる。性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマは男性では横ばいであり、女性では2005年半ば頃から微かながら減少傾向がみられる。前月との比較では、男性は性器クラミジア感染症で減少し、他の3疾患で増加した。女性は性器ヘルペスウイルス感染症で同値であり、他の3疾患で増加した。

図4. 若年齢層における性感染症の年別・月別推移
(15～29歳、1999年4月～2008年1月)



◆薬剤耐性菌感染症について(2月12日集計分) 基幹定点数(1月): 469

●定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

4.47(前月: 4.26、前年同月: 4.29)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。1月は前月より若干増加し、過去8年間の同月との比較では最も高かった。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

0.83(前月: 1.14、前年同月: 0.90)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。1月は前月より減少し、過去8年間の同月との比較では最も低かった。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.07(前月: 0.08、前年同月: 0.07)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。1月は前月より減少し、過去8年間の同月との比較では下位に属した。

●年齢階級別

MRSA感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の68%を占めている(図1)。

PRSP感染症…小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の56%を占める一方、70歳以上が全体の22%を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の65%を占めている(図3)。

●性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症…男: 女=1.7: 1

PRSP感染症…男: 女=1.3: 1

薬剤耐性緑膿菌感染症…男: 女=2.9: 1

●都道府県別

MRSA感染症…定点当たり報告数は福島県(10.3)、栃木県(9.3)、山口県(7.6)が多い。

PRSP感染症…定点当たり報告数は千葉県(3.9)、高知県(3.4)、大分県(3.0)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症…報告総数が31件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

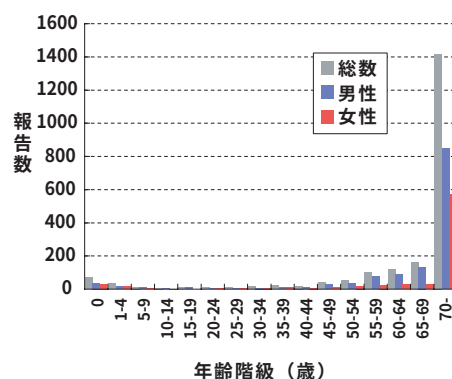


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

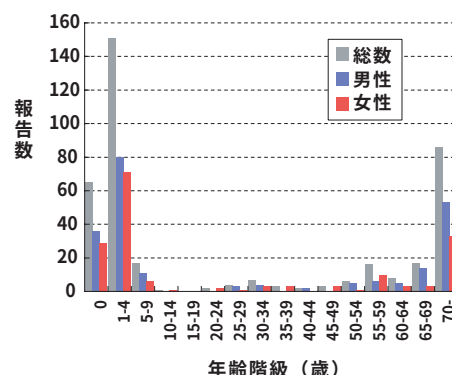
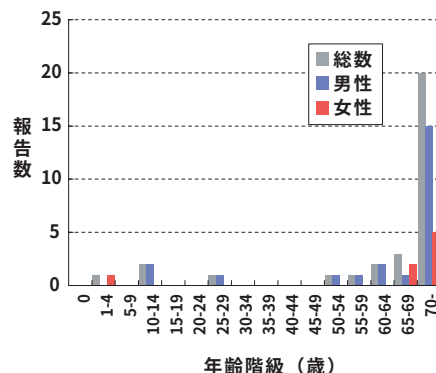


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症





注目すべき感染症

◆麻しん

麻しんは「はしか」とも呼ばれているが、麻しんウイルス(*Paramyxovirus*科*Morbillivirus*属)によって引き起こされる感染症で、39℃前後の高熱と耳介後部から始まって体の下方へと広がる赤い発疹を特徴とする全身性疾患である。空気感染(飛沫核感染)、飛沫感染、接触感染と様々な感染経路を示し、その感染力は極めて強い上に、罹患者の約3割が合併症を併発し、そのおよそ半数が肺炎である。およそ1,000例に0.5～1例の割合で急性脳炎を発症し、精神発達遅滞等の重篤な後遺症が残るか又は死亡することがある。さらに、よりまれではあるが、亜急性硬化性全脳炎という特殊な脳炎を発症することがあり、この脳炎を発症した場合には、多くは知能障害や運動障害が進行した後、数年以内に死亡する。

2008年の1月1日から開始された麻しんの全数把握調査によると、第7週(2月11～17日診断のもの)の麻しん患者発生報告数は2月20日現在で27都道府県から435例あり、都道府県別では神奈川県174例、東京都47例、福岡県45例、北海道44例、熊本県27例、千葉県21例、埼玉県15例、大阪府10例の順となっている(図1、図2)。とくに熊本県では、前週の報告数(6例)から大きく増加している。なお報告数は、今後報告遅れのものを含めて更に増加する可能性がある。

第1週から7週までの累積報告数は42都道府県から2,119例であり、都道府県別では神奈川県807例、福岡県280例、北海道223例、東京都197例、秋田県119例、埼玉県68例、千葉県65例、大分県56例、大阪府54例の順となっている(図3)。第1週以降、神奈川県からの報告数が突出した状態が続いているが、神奈川県を中心とした南関東地域、北海道・東北北部、福岡県を中心とした九州地域、大阪府・兵庫県の各地域において既に麻しんの流行がみられている。累積報告数を病型別にみると、臨床診断例1,460例(68.9%)、検査診断例534例(25.2%)、修飾麻しん(検査診断例)125例(5.9%)と臨床診断例が最も多くを占めている(図4)。

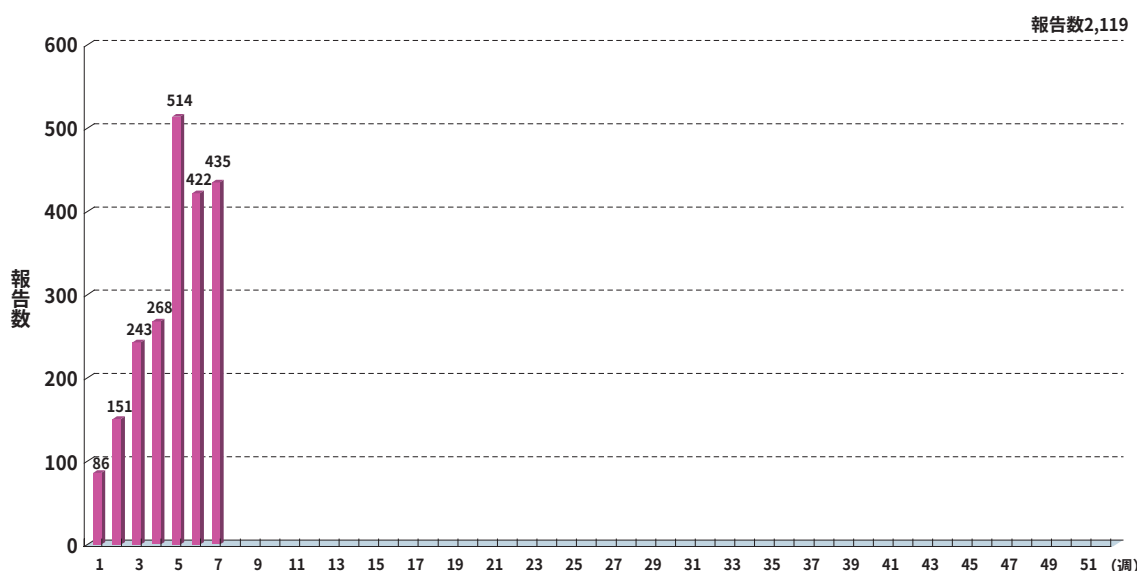


図1. 麻しん報告数の週別推移(2008年第1～7週)

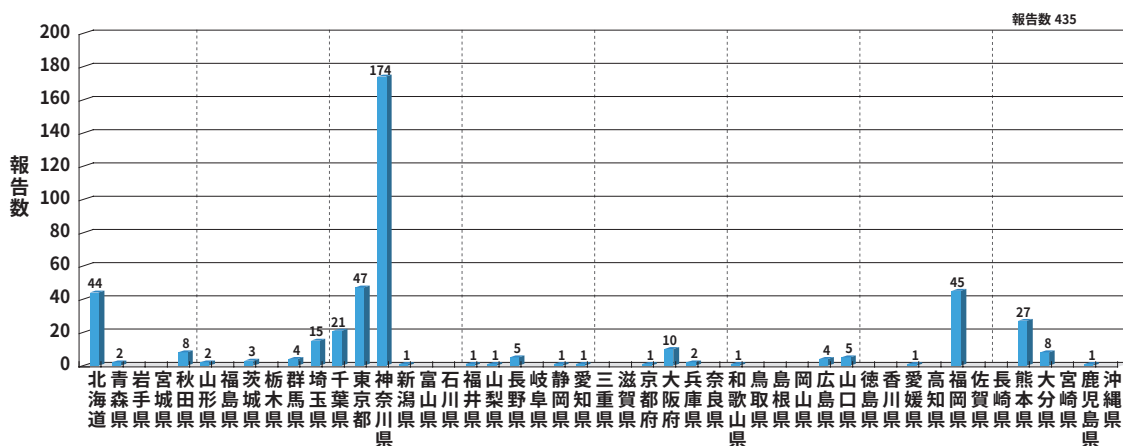


図2. 麻しんの都道府県別報告状況(2008年第7週)

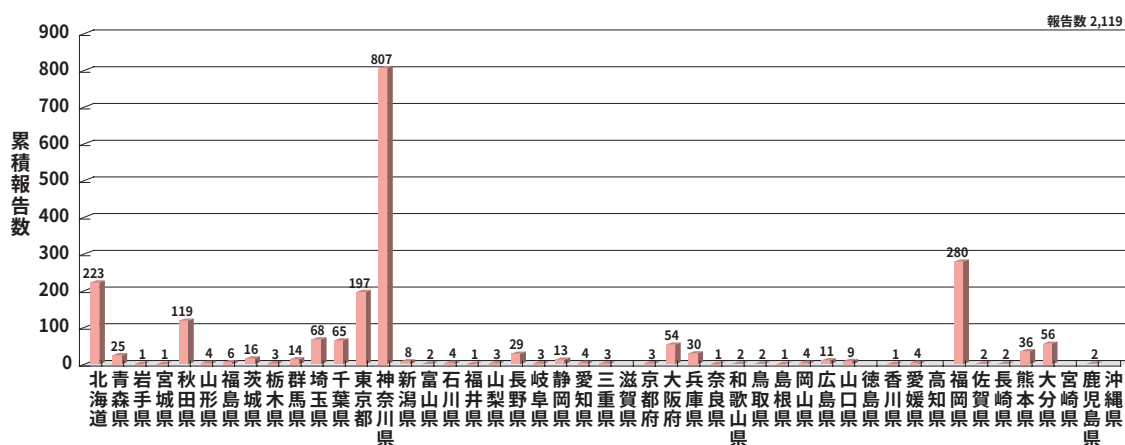


図3. 麻しんの都道府県別累積報告状況(2008年第1～7週)

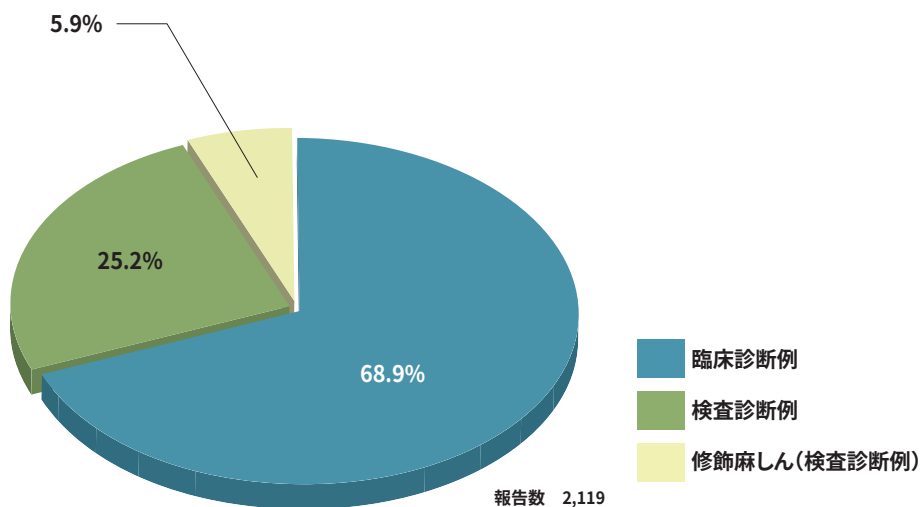


図4. 麻しん累積報告数の病型分類別割合(2008年第1～7週)

年齢群別では15～19歳515例(24.3%)、10～14歳487例(23.0%)、0～4歳267例(12.6%)、20～24歳254例(12.0%)、25～29歳215例(10.1%)、5～9歳189例(8.9%)の順となっている。10代の割合が47.3%とほぼ半数近くを占めており、29歳以下では90.9%、39歳以下では97.8%となっている(図5)。各年齢別の報告数では、14歳148例、13歳133例、16歳132例、15歳130例の順であり、13～16歳の年齢を中心に麻しんの発生がみられている(図6)。

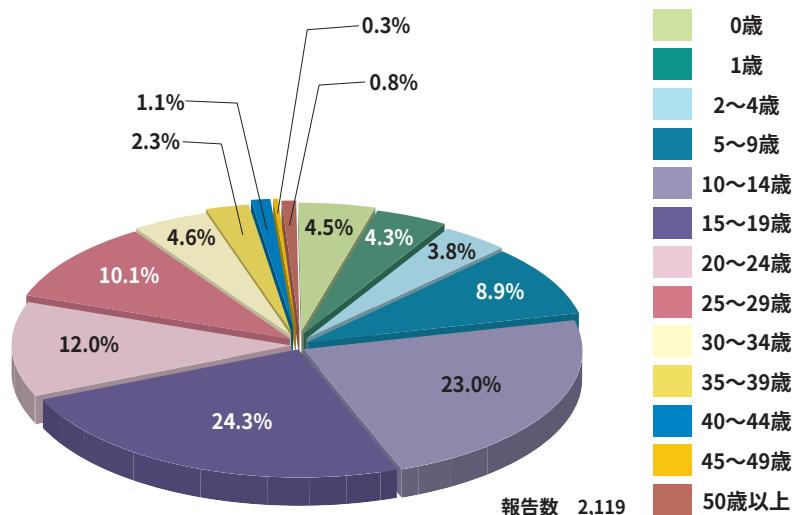


図5. 麻しん累積報告数の年齢群別割合 (2008年第1～7週)

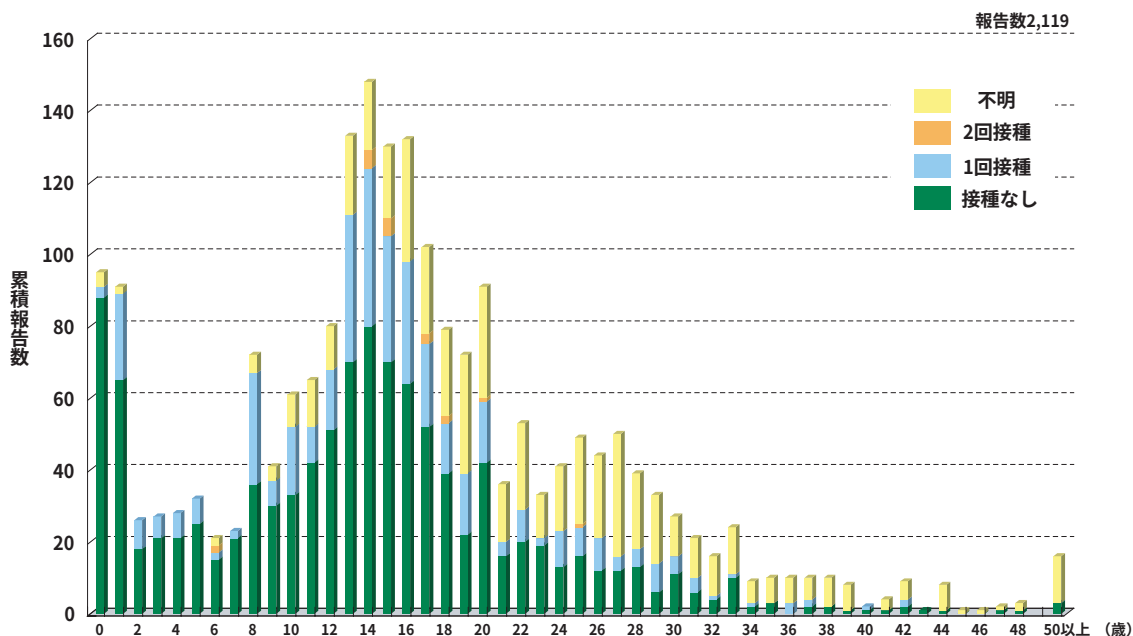


図6. 麻しん累積報告数のワクチン接種歴別年齢別分布 (2008年第1～7週)

麻しん含有ワクチンの接種歴別の報告数は、全体では、接種歴なし1,084例(51.2%)、1回接種447例(21.1%)、2回接種19例(0.9%)、接種歴不明569例(26.9%)となっており、接種歴なしが過半数を占めている状態が続いている(図7)。年齢別にみると、10代までは麻しん報告例中の多数がワクチン接種歴なしであるが、20代以降では接種歴不明者の方が多くなっている(図6)。脳炎の合併は3例で報告されているが(第4週; 10代の女性、20代の男性、第5週; 30代の男性)、これらの症例はいずれも麻しん含有ワクチンの接種歴はなかった。

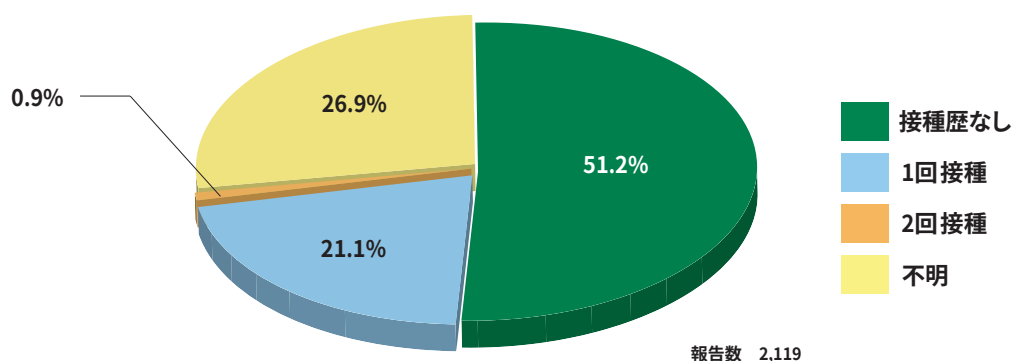


図7. 麻しん累積報告数のワクチン接種歴別割合(2008年第1～7週)

2008年第1週以降の麻しんの報告状況をみると、神奈川県からの麻しん累積報告数(807例、全国の累積報告数2,119例の38.1%)が突出した状態が続いている。福岡県、北海道、東京都、秋田県、大分県等に加えて、2007年に麻しんの流行がみられた埼玉県、千葉県、大阪府等においても第5週以降に報告数の増加がみられている。いくつかの自治体や学校、大学等においては、既に麻しんの流行を抑制または予防するための対策がとられつつあるものの、麻しんの流行が本格化するのは例年春季から夏季にかけてであり、現状のままでは、昨年と同様3月から4月にかけて麻しんの流行が更に拡大する可能性が高い。

日本を含むWHO西太平洋地域では、2012年が麻しん排除(elimination)の目標年として設定され、国際的な責務として各国に対策が求められている。我が国における対策としては、(1)積極的な感受性者対策、すなわち95%以上の予防接種率の達成・維持のための取り組み《1歳代(第1期)、小学校就学前1年間(第2期)、さらに2008年4月1日より5年間の期限付きで実施される、中学校1年生相当世代(第3期)、高校3年生相当世代(第4期)への定期接種としての予防接種計画》、(2)2008年1月1日からの全数把握制度による麻しんサーベイランス、(3)麻しん発生時の迅速な対応、が対策の三本柱として実施されつつある。これらを可能な限り円滑に導入・実施することを目的として、国は「国の麻しん対策推進会議」を設置し、「都道府県を主体とした麻しん対策会議」の設立等をはじめとした都道府県レベルの活動支援を実践することとしている。2月12日には、第1回の国の麻しん対策推進会議が開催された。また2月中旬から下旬にかけて、各地の行政機関や教育関連機関を対象に、麻しん対策に関する情報伝達を主な目的として、麻しん対策ブロック会議が全国7つの地域で開催された。麻しん排除のためには、関係各機関との意思統一とより一層の連携が重要である。

以下に、麻疹関連情報として感染症情報センターのホームページに掲載されている主な項目とそのURLを挙げる。麻疹対策として活用いただければ幸いである。

■麻疹(はしか): <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html>

□緊急情報「2012年麻疹排除(Elimination)に向けて」

- 「麻疹」の届出基準・届出様式、「風疹」の届出基準・届出様式、ポスター
- 2008年4月1日以降の予防接種スケジュール
- 2008～2012年度麻疹・風疹の定期予防接種対象者

□対策・ガイドラインなど

- 麻疹の現状と今後の麻疹対策について
- 都道府県における麻疹対策会議のガイドライン(案)
- 麻疹排除に向けた積極的疫学調査ガイドライン第二版
- 医師による麻疹届出ガイドライン第二版
- 医療機関での麻疹対応ガイドライン第二版
- 保育所・幼稚園・学校等における麻疹対応ガイドライン第二版

□国内情報

- 注目すべき感染症/速報
- 麻疹発生状況(速報グラフ)
- 病原微生物検出情報[IASR](麻疹特集・速報、ウイルス分離・検出状況他)
- 平成19年度定期の予防接種(麻疹風しん第2期)の実施状況の調査結果について(第1報)
- わが国の健常人における麻疹PA抗体保有率

□関連情報

- 予防接種法施行令の一部を改正する政令の一部を改正する政令及び予防接種法施行規則及び予防接種実施規則の一部を改正する省令
- 麻疹に関する特定感染症予防指針

■Q&A: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/QA.html>

■予防接種の話「麻疹」: <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/b-measles.html>

■年齢別麻疹、風疹、MMRワクチン接種率: <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/atopics/atpcs001.html>

■感染症の話「麻疹」: http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03_03/k03_03.html

■麻疹発生DB(データベース): <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/meas-db.html>

■「麻疹・風疹ワクチンなぜ2回接種なの?」ポスター: <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/cpn01.html>

■「麻疹風疹混合ワクチンを1歳のお誕生日のプレゼントにしましょう」ポスター:

<http://idsc.nih.go.jp/vaccine/cpn04.html>

■「小学校入学準備に2回目の麻疹・風疹ワクチンを!」ポスター:

<http://idsc.nih.go.jp/vaccine/cpn07.html>

◆インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症である。1～3日間の潜伏期間を経て、突然に発熱(38℃以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状がこれに続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いのが特徴である。温帯地域より緯度の高い国々での流行は冬季にあり、北半球では1～2月頃、南半球では7～8月頃が流行のピークとなる。また、熱帯・亜熱帯地域では、雨季を中心としてインフルエンザが発生する。わが国のインフルエンザの発生は、11月下旬から12月上旬頃に始まり、翌年の1～3月頃に患者数が増加し、4～5月にかけて減少していくパターンを示すが、流行の程度とピークの時期はその年によって異なる。今シーズン(2007/08年シーズン)は、2007年第47週からと例年よりも早期にインフルエンザの流行が開始している。

感染症発生動向調査によると、2008年第7週のインフルエンザ定点当たり報告数は9.51(報告数45,278)と2週連続で減少した(図1)。都道府県別では宮崎県(25.2)、熊本県(25.0)、大分県(24.7)、佐賀県(22.4)、福井県(19.8)、鹿児島県(18.6)、石川県(16.3)、福岡県(16.3)、岩手県(15.9)の順となっており、九州地域に報告数の多い県が目立つ(図2)。シーズン開始の2007年第36週から2008年第7週までの定点当たり累積報告数は105.5(累積報告数502,685)であり、年齢別では5～9歳39.0%、0～4歳24.2%、10～14歳13.3%、30～39歳8.1%の順となっている(図3)。2007年第36週以降のインフルエンザウイルスの分離報告数は全国47都道府県から2,134件で、内訳はAH1亜型1,969件(92.3%)、AH3亜型126件(5.9%)、B型39件(1.8%)となっており、流行の主流がAH1亜型である状態が続いている(図4)。

インフルエンザの定点当たり報告数は2週連続で減少しており、今シーズンの流行はそのピークを越えたものと思われる。今シーズン最も報告数が多かったのは2008年第5週(定点当たり報告数17.62)であるが、これは過去10シーズンのそれぞれの流行のピークと比較すると2000/01年シーズン(2001年第11週、定点当たり報告数10.59)に次ぐ低い報告数である。しかし、現在まだ九州地域を中心にインフルエンザの流行がみられており、今後ともインフルエンザの発生動向には注意が必要である。

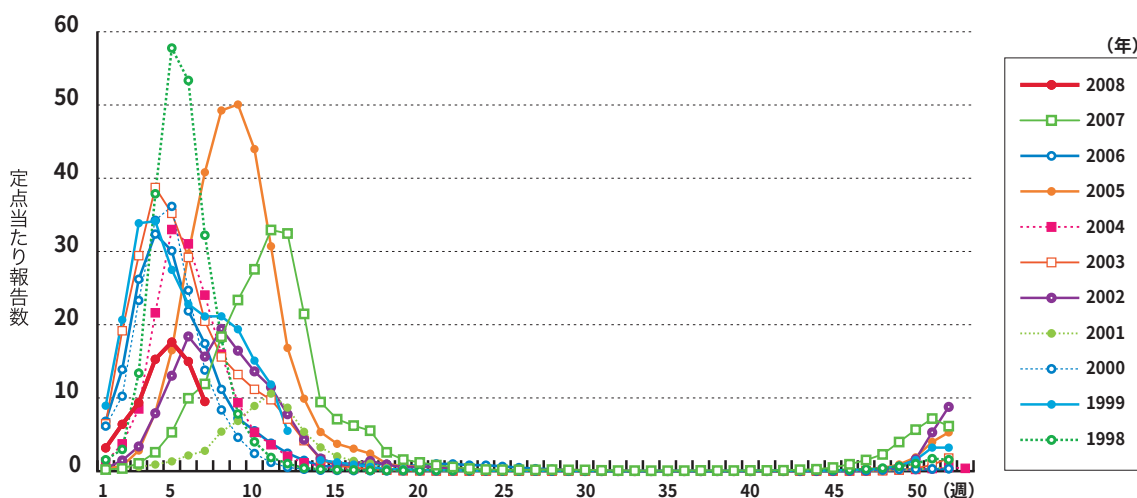


図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(1998年～2008年第7週)

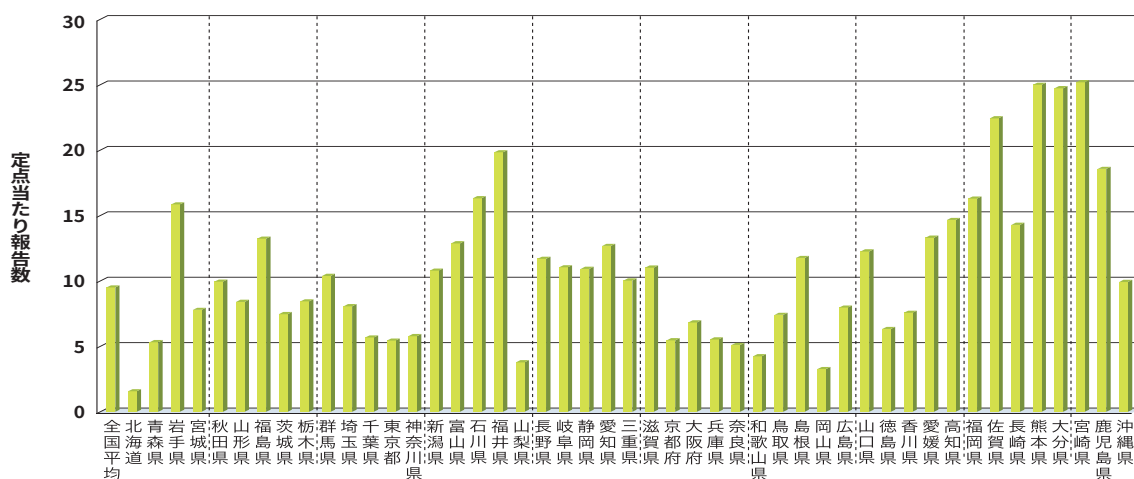


図2. インフルエンザの都道府県別報告状況(2008年第7週)

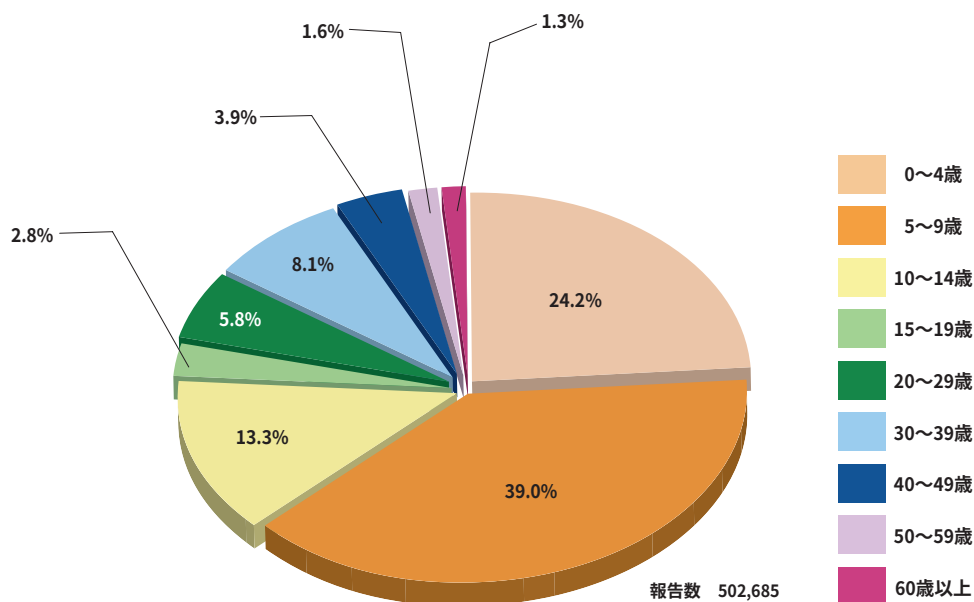


図3. 2007/08シーズンのインフルエンザ累積報告数の年齢群別割合
(2007年第36週～2008年第7週)

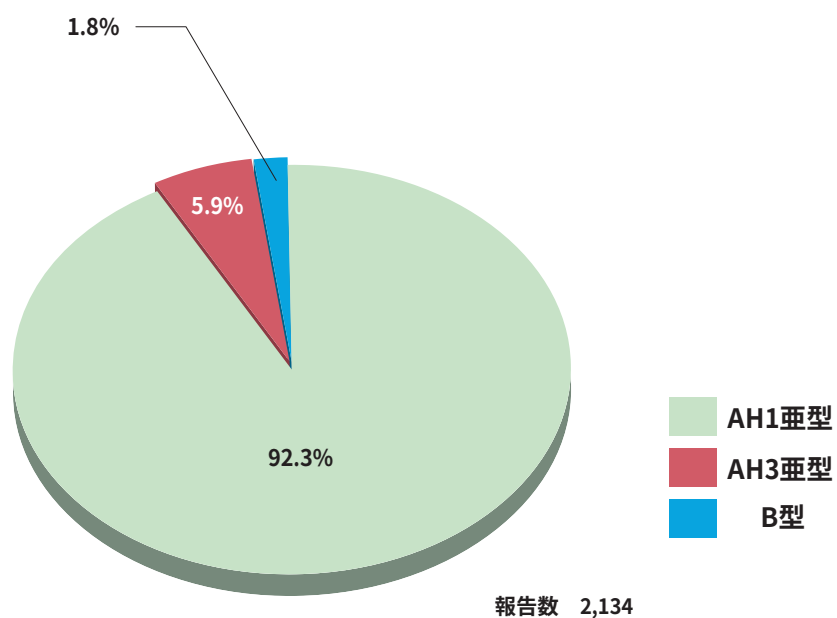


図4. インフルエンザウイルス型別分離・検出割合報告(2007年第36週～2008年第7週)
(病原微生物検出情報: 2008年2月21日現在報告数)



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2008年2月21日現在報告分)

◆インフルエンザウイルス 2007/08シーズン

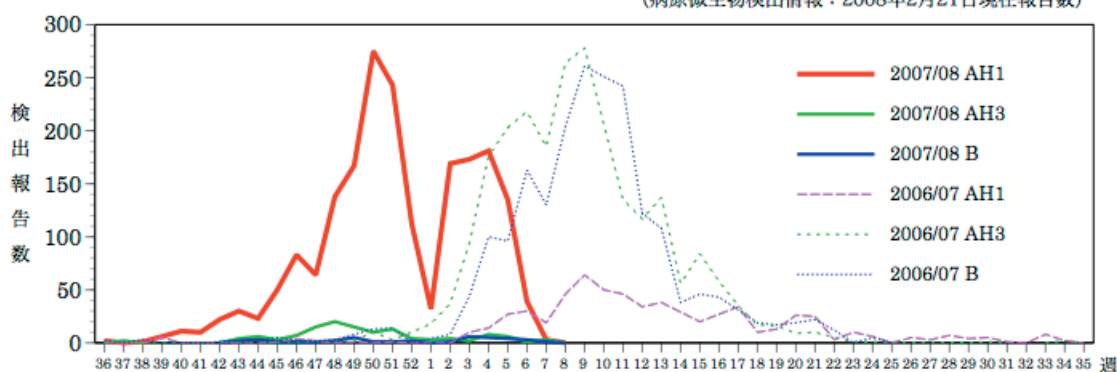
2007/08シーズンはAH1亜型の分離・検出が増加しており、2007年第36週～2008年第7週までに46都道府県から1,969件が報告されている(分離が1,893件、PCRのみでの検出が76件)。直近の第4～7週の4週間では、神奈川県55件、宮城県37件、長野県34件、福岡県27件、福井県19件、岐阜県17件、富山県16件、岩手県14件、大阪府14件、広島県13件、兵庫県12件、山口県12件、愛媛県11件など31道府県から計358件が報告されている(第5週にインドネシア、中国からの帰国者からの分離各1件を含む)。

AH3亜型は富山県から79件、その他20都道府県から47件、計126件の分離・検出が報告されている。直近の第4～7週の4週間では、第4週に長野県2件、北海道、神奈川県、新潟県、富山県、広島県、福岡県各1件、第5週に宮城県、神奈川県各2件、山形県、岐阜県各1件、第6週に福岡県1件、第7週に岐阜県2件、神奈川県1件の分離が報告されている。

B型は20都府県から山形系統26件、ビクトリア系統10件、不明(PCRでの型別)2件、計38件の分離が報告されている。直近の第4～7週の4週間では、第4週に宮城県、新潟県から各2件、大阪府から1件、神奈川県から第5、6、7週に各1件、第6週に三重県、京都府から各1件の山形系統の分離が、第5週に滋賀県、大阪府から各1件のビクトリア系統の分離が報告されている。この他に第5週に韓国からの帰国者からPCRでの検出1件が報告されている。

週別型別インフルエンザウイルス分離・検出報告数の推移、2006/07 & 2007/08シーズン

(病原微生物検出情報: 2008年2月21日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。

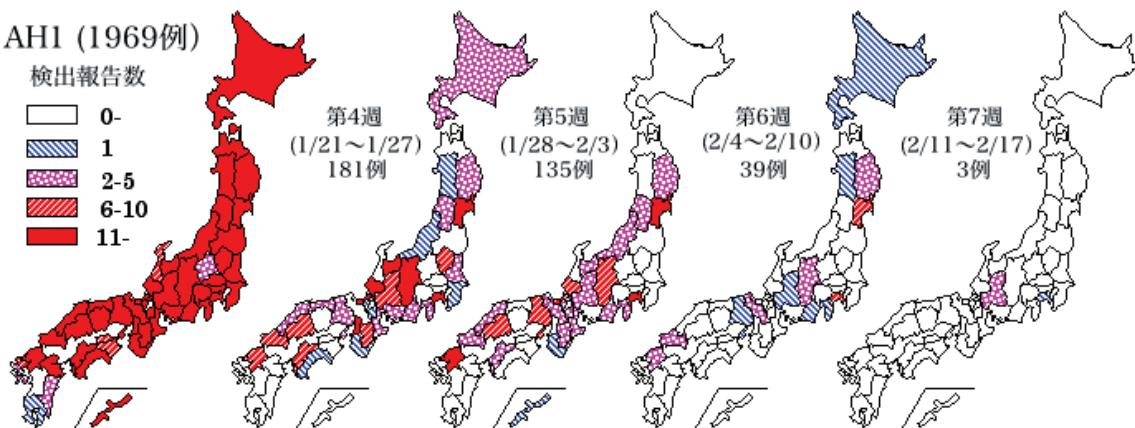
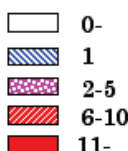
IASR

Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2007/08シーズン
(病原微生物検出情報: 2008年2月21日現在報告数)

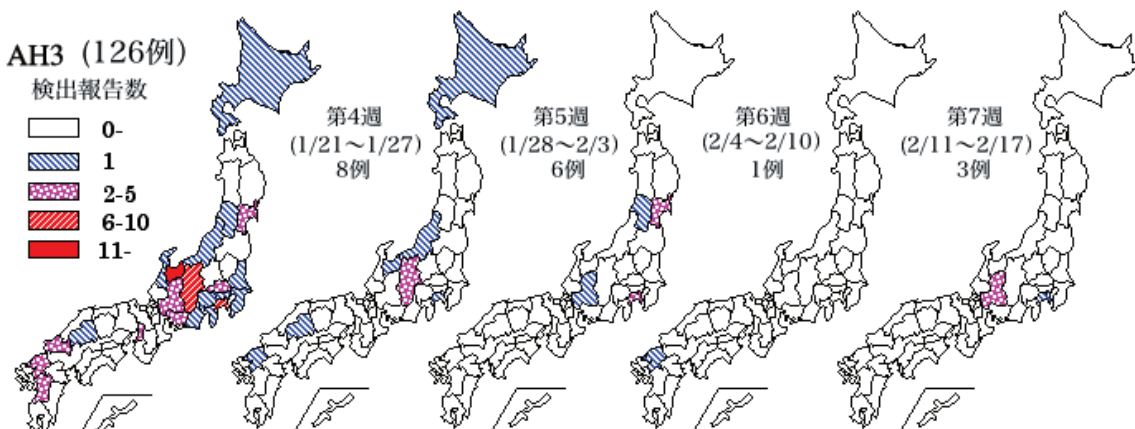
AH1 (1969例)

検出報告数



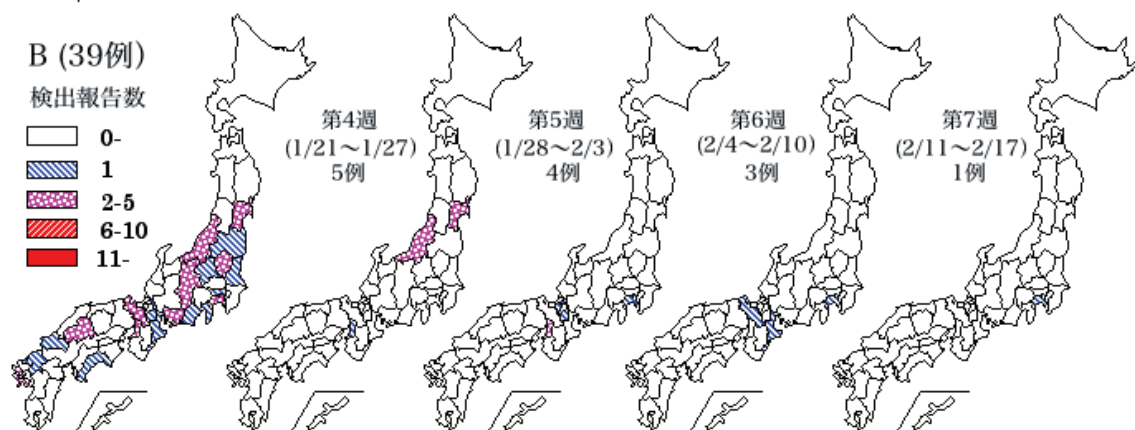
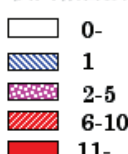
AH3 (126例)

検出報告数



B (39例)

検出報告数



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

◆感染性胃腸炎関連ウイルス 2007/08シーズン

2007/08シーズンはノロウイルスgenogroup IIとサポウイルスの検出が増加している。2007年第36週～2008年第7週までにノロウイルスgenogroup I 49件、ノロウイルスgenogroup II 1,273件、サポウイルス183件の検出が報告されている。

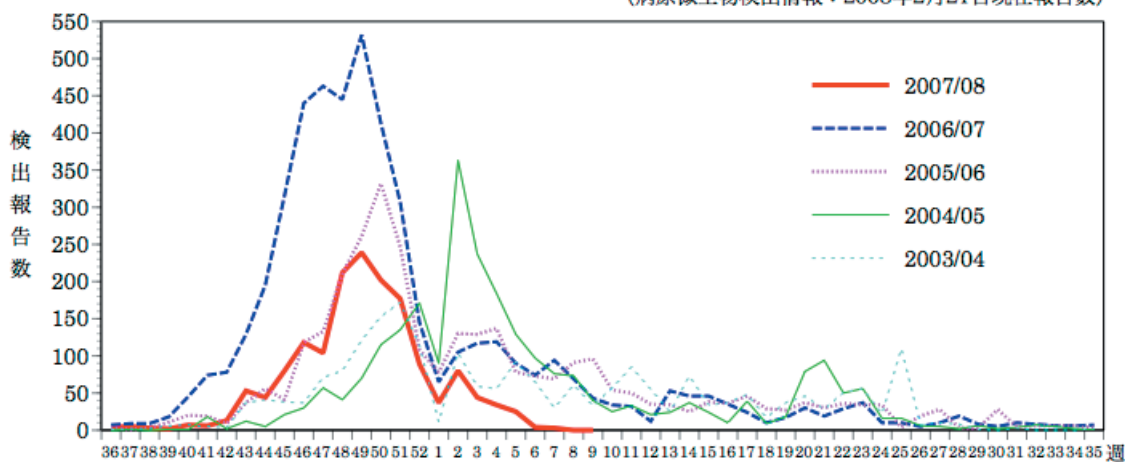
ノロウイルスgenogroup IIの検出は大阪府247件、滋賀県146件、熊本県86件、神奈川県82件、福岡県52件、千葉県51件、高知県50件、愛媛県44件、秋田県40件、東京都38件、鹿児島県37件、愛知県33件、京都府、鳥取県各30件など40都道府県から、サポウイルスの検出は熊本県56件、高知県36件、愛媛県33件、和歌山県12件、大阪府10件、三重県、福岡県各8件など17都府県から報告され、ノロウイルスgenogroup Iは大阪府32件、滋賀県5件、神奈川県3件、京都府、熊本県各2件、愛知県、三重県、愛媛県、高知県、佐賀県各1件の検出が報告されている。

また、ノロウイルスgenogroup IIによる集団感染235事例(うち5事例ではgenogroup IとIIを検出)、genogroup I 16事例(うち6事例はGI/4)、genogroup不明25事例、計276事例が報告されている。genogroup IIの遺伝子型別まで実施された89事例中73事例ではGII/4が検出されている(その他には12事例でGII/3、2事例でGII/13、1事例でGII/2、1事例でGII/6を検出)。推定感染経路は老人施設、病院、福祉施設、保育所、小学校、宿舎、ホテル、宴会場などでの人→人感染が疑われる胃腸炎集団発生が131事例、食中毒および有症苦情が97事例、海外旅行での集団感染が1事例、その他・詳細不明47事例である(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html>)。

この他、A群ロタウイルスの検出が9都府県から23件報告されており、直近の第4～7週では新潟県からG3型3件、G9型1件、福岡県から型不明2件が報告されている。

週別SRSV (ノロウイルス、サポウイルス) 検出報告数、2003/04～2007/08シーズン

(病原微生物検出情報: 2008年2月21日現在報告数)

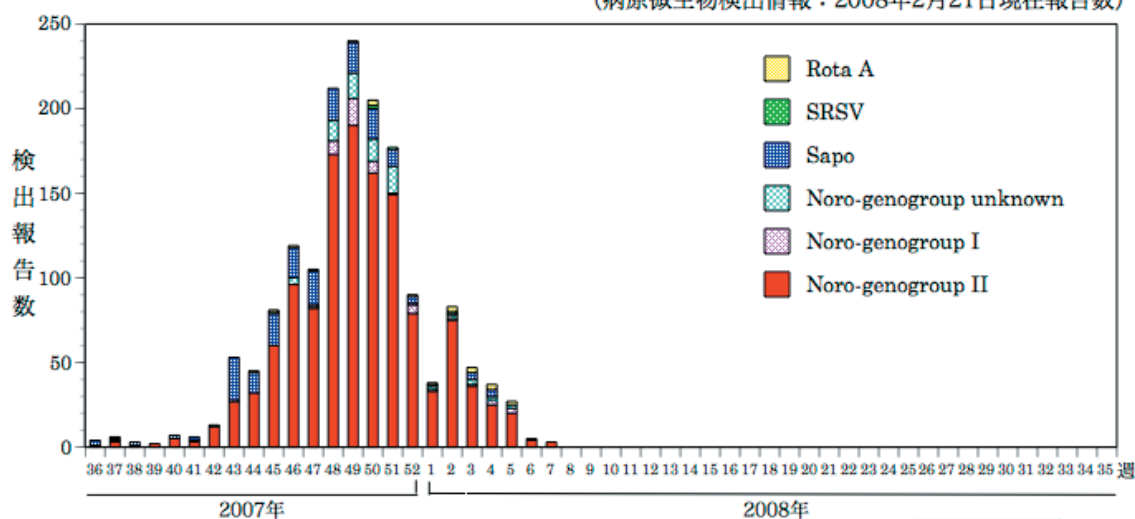


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2007/08シーズン

(病原微生物検出情報: 2008年2月21日現在報告数)

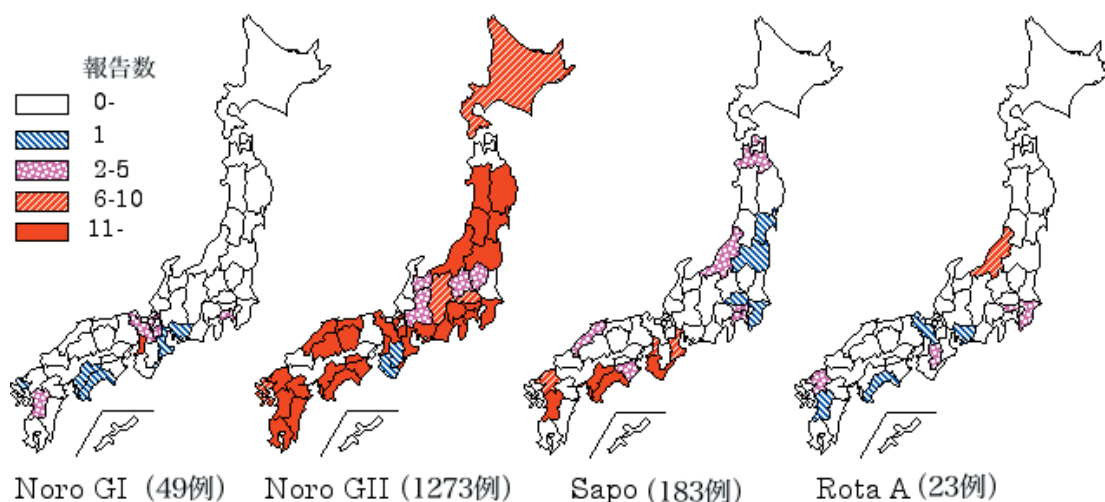


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2007/08シーズン

(病原微生物検出情報: 2008年2月21日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

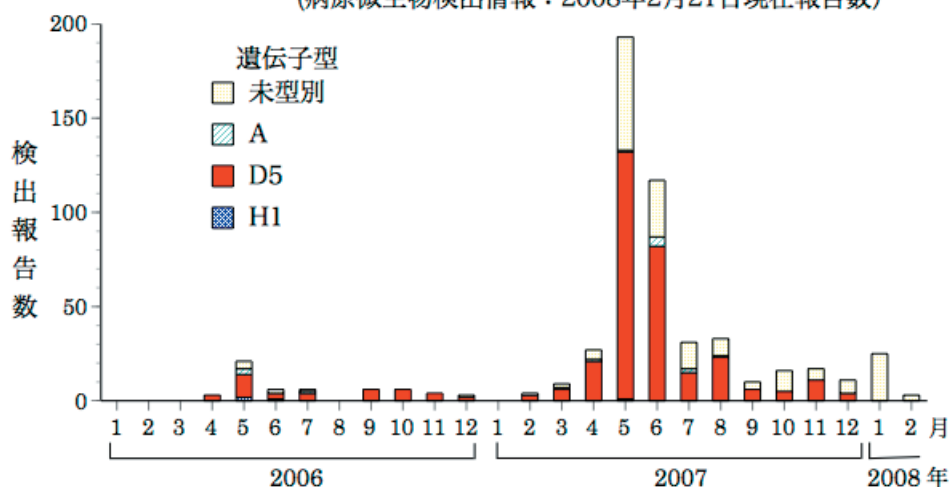
◆麻疹ウイルス 2007～2008年

2008年に入って1月に秋田県から20件、兵庫県から3件、三重県、島根県から各1件、2月に秋田県から3件、計28件の麻疹ウイルスの分離・検出が報告されている。

2007年には2～12月に29都道府県から472件が報告されている。遺伝子型別まで実施された322件中310件ではD5型が検出されており、他にはA型11件(ワクチン接種後2週間以内に採取された検体から)とH1型1件(中国から帰国して5日後に発症した患者から)が検出されている(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/measles.html>)。

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2006年1月～2008年2月

(病原微生物検出情報：2008年2月21日現在報告数)



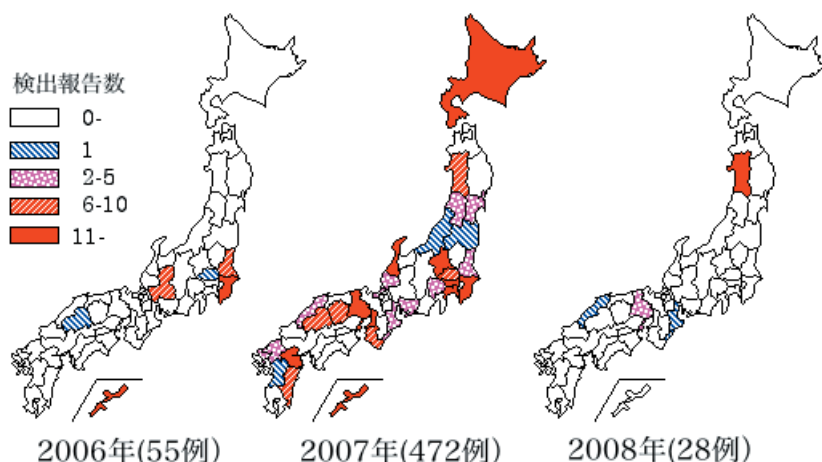
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2006～2008年

(病原微生物検出情報：2008年2月21日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report



海外感染症情報

＊関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

●中国での鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2008年2月20日

中国保健省(衛生部)は、新たな鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型感染患者1名を発表した。患者はHunan省Yongzhou市Jianghua地区の22歳男性である。

男性は、1月16日に発症し、1月23日に入院したが、翌24日に死亡した。この患者は、2月17日に国立研究所により診断確定された。患者の感染源についての調査が進行中である。

中国では、これまでに感染が確認された患者28名中、18名が死亡している。

WHO/EPR 2008年2月22日

中国保健省(衛生部)は、鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型の新たな感染患者1名を発表した。患者はGuangxi自治区Nanning市Xixiangtang地区の41歳男性である。

男性は、2月12日に発症し、2月20日に死亡した。この患者は、2月21日に国立研究所により診断確定された。患者は、発症前に病鳥や死亡した家禽との接触があった。接触者全員が医療監視下に置かれている。現在まで全員が健康なままである。

中国では、これまでに感染が確認された患者29名中、19名が死亡している。

●インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2008年2月21日—更新40

インドネシア保健省は、鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型の新たな感染患者2名を発表した。第一例目は、Central Java州Sragen地区の16歳男性で、2008年2月3日に発症して、2月7日に入院したが、2月10日に死亡した。この患者は発病前に、自宅で病鳥を屠殺しており、病鳥や死亡した家禽に曝露されていた。

第二例目は、ジャカルタ州South Jakarta地区出身の3歳男児で、2008年2月3日に発症して、2月10日に入院したが、2月15日に死亡した。調査チームは、患児の発症2週間前に、近所で飼育されていたニワトリやペット用鳥類が死亡していたことを確認した。

インドネシアでは、これまでに感染が確認された患者129名中、105名が死亡している。

●ベトナムでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2008年2月21日—更新3

ベトナム保健省は鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型の新たな感染患者1名を確認した。この患者は、国立衛生疫学研究所(NIHE)により診断確定された。

患者は、Ninh Binh省Ninh Nhat地区の27歳男性である。この男性は2008年2月3日に発症し、2月12日に入院したが、2月14日に死亡した。患者は、自身の発病前に病鳥や死亡した家禽に接触していた。

ベトナムでは、これまでに感染が確認された患者104名中、50名が死亡している。

●ウガンダでのエボラ出血熱流行終息

WHO/EPR 2008年2月20日

ウガンダ保健省は、2月20日に、Bundibugyo県でのエボラ出血熱流行の終息を宣言した。エボラウイルスに感染した最後の患者は、2008年1月8日に退院した。現在すでに、エボラ出血熱最長潜伏期の2倍の時間(42日)が経過した。

ウガンダ特別作業班が今回の流行対応を調整した。特別作業班は、保健省、WHOおよび現地入りした他の国際的医療・保健機関から構成された。国際的機関には、国境なき医師団(MSF-Suisse)、アフリカフィールド疫学ネットワーク(AFENET)、国際赤十字・赤新月社連盟(IFRC)、米国疾病対策センター(CDC)、ユニセフ(国連児童基金)および国連食糧計画(WFP)からの専門家が含まれた。国際的な技術的および運営上の共同活動は、Global Outbreak Alert and Response Network(GOARN)と地域の専門家および専門研究機関のネットワークによって支援された。

ウガンダ政府、WHOおよび他の関係機関は、患者発見とその接触者の経過観察のための能動的サーベイランスシステムを構築した。移動チームは、患者発生のおわさを調査し、診断検査用の臨床検体を採取し、患者を医療機関に収容し、その接触者を監視するため、感染地区各地に派遣された。訓練された赤十字社ボランティアを含む移動チームは、日単位で、累計804名の接触者の経過観察を行った。隔離病棟は、KikyoおよびBundibugyoにある病院内に設置され、医療従事者とその補助スタッフには、適切なトリアージと感染制御対策について訓練が行われた。合計で患者75名が、2か所の隔離病棟で治療された。

米国CDCからの検査専門家は、患者検体での診断検査および分析について、ウガンダウイルス研究所(UVRI)を支援した。疑い患者からの検体は採取された後、ウガンダ、エンテベのCDC・UVRI合同チームに診断確定が委託された。

CDCで実施された診断検査の結果、今回流行の原因ウイルスは、従来の3種類のアフリカエボラウイルス(すなわち、ザイール型、スーダン型およびコートジボワール型)とは異なっており、新種のエボラウイルスと考えられた。

保健省とIFRCは、感染リスクのあるコミュニティに情報提供を行うため、ラジオ放送や移動放送車の使用を含めた、積極的な社会的動員活動を行った。ファクトシート、パンフレットおよびポスターも配布された。

●パラグアイでの黄熱流行

WHO/EPR 2008年2月20日

2008年2月20日時点で、パラグアイ保健省は、San Pedro県の森林黄熱患者7名の診断確定を発表した。また、臨床的に黄熱と考えられる別の患者4名の小集積が、Asuncionから20km離れたSan Lorenzo市の都市部で発生している。これら患者4名の最終診断結果はまだ出ていない。

保健省は、感染地区での黄熱封じ込め対策を強化している。総合的な制圧対策には、感染地区住民または旅行者への大規模ワクチン接種、ベクター駆除が含まれるが、その他に、現在感染地区住民での黄熱ワクチン接種率が低いことから、深刻な公衆衛生上の影響を避けるため、サーベイランス強化が図られている。

疫学者、臨床医/ウイルス学者、リスク情報担当者、ワクチン接種顧問および非常事態管理専門家を含むPAHO(汎アメリカ地域保健機構)チームが、2月15日にパラグアイに派遣された。IEC(Instituto Evandro Chagas、ブラジル)からの検査専門家も、間もなくパラグアイの国立公衆衛生研究所に加わる予定である。

黄熱ワクチン不足は、南アメリカ地域諸国の在庫を融通して、対処されている。加えて、MoHはWHO ICG(International Coordinating Group on Vaccine Provision)に、黄熱ワクチン200万回接種分の供与を要請している。



感染症の話

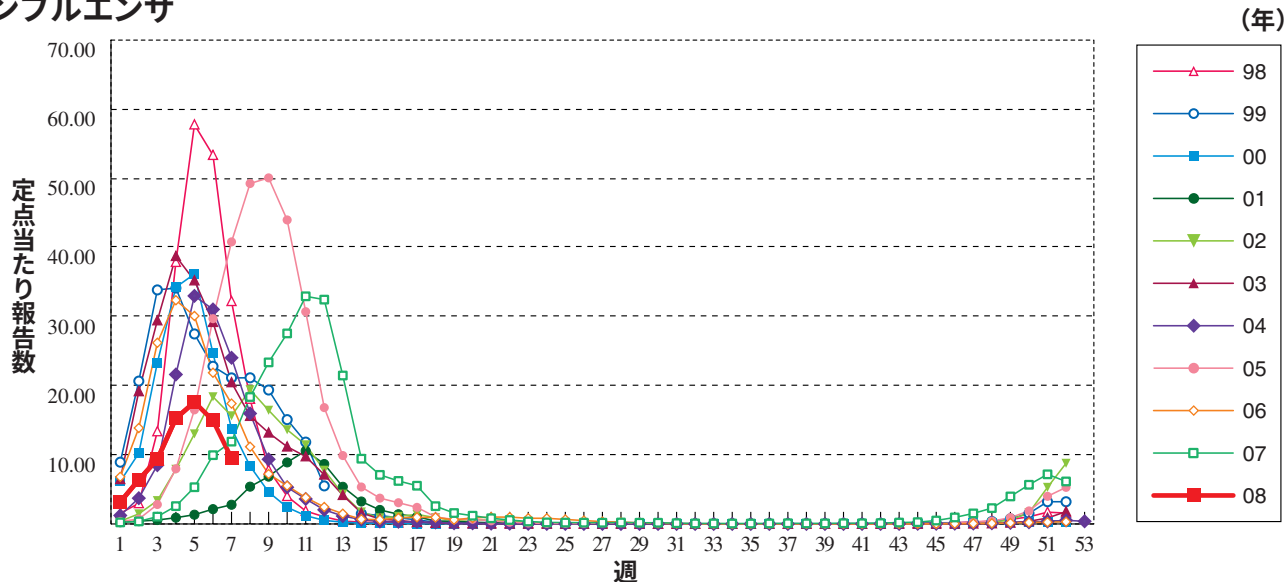
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

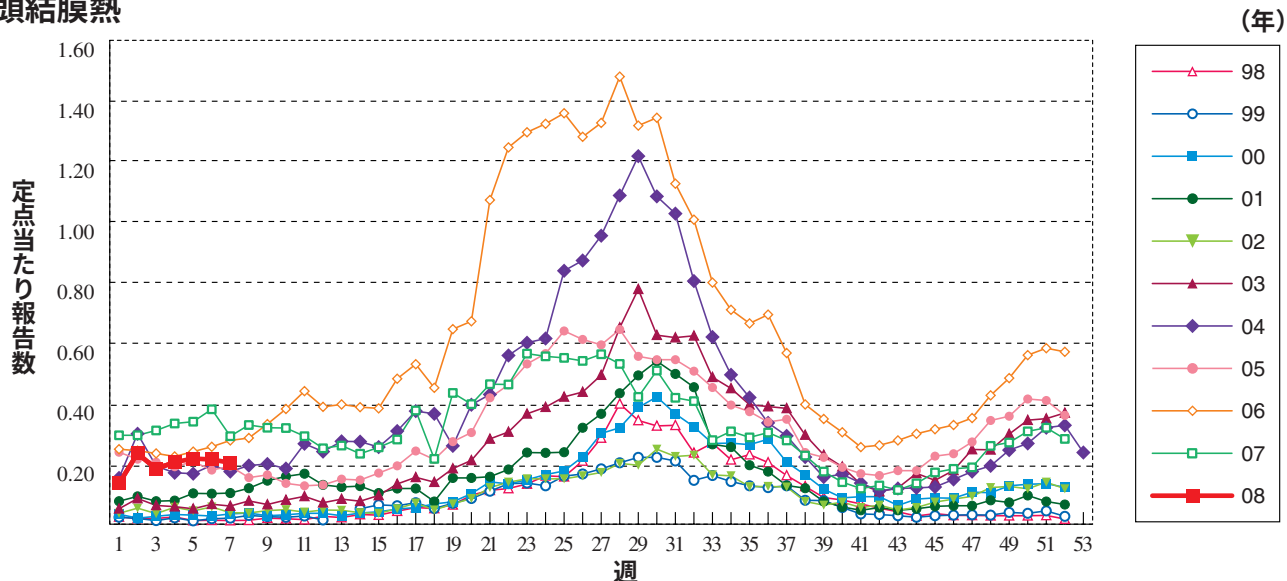


グラフ総覧(7週)

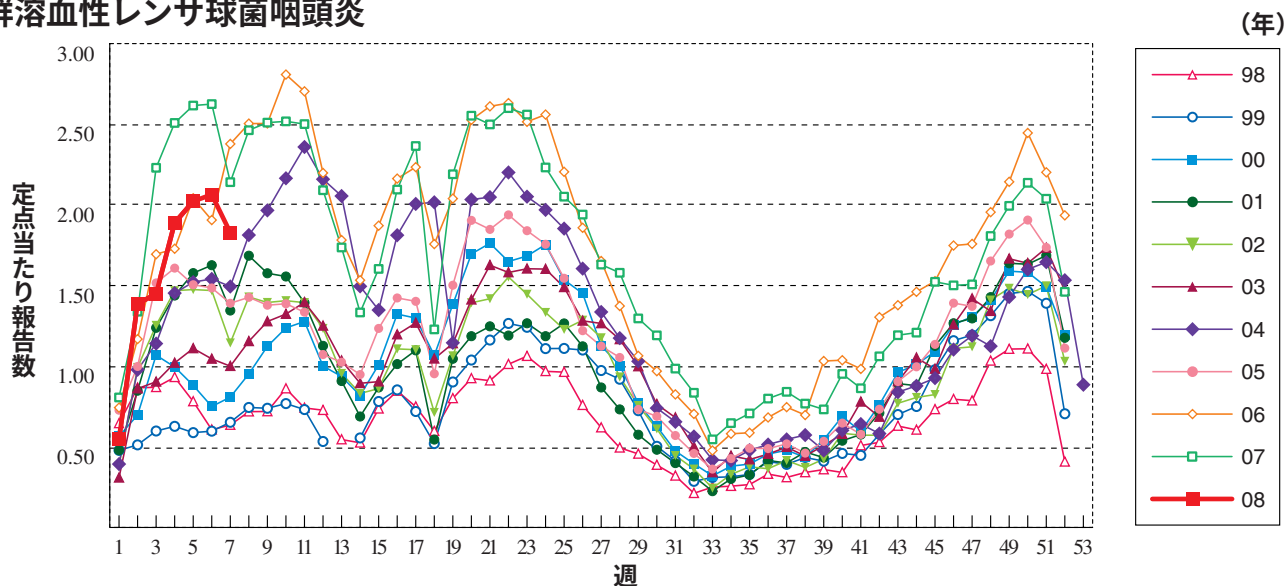
インフルエンザ



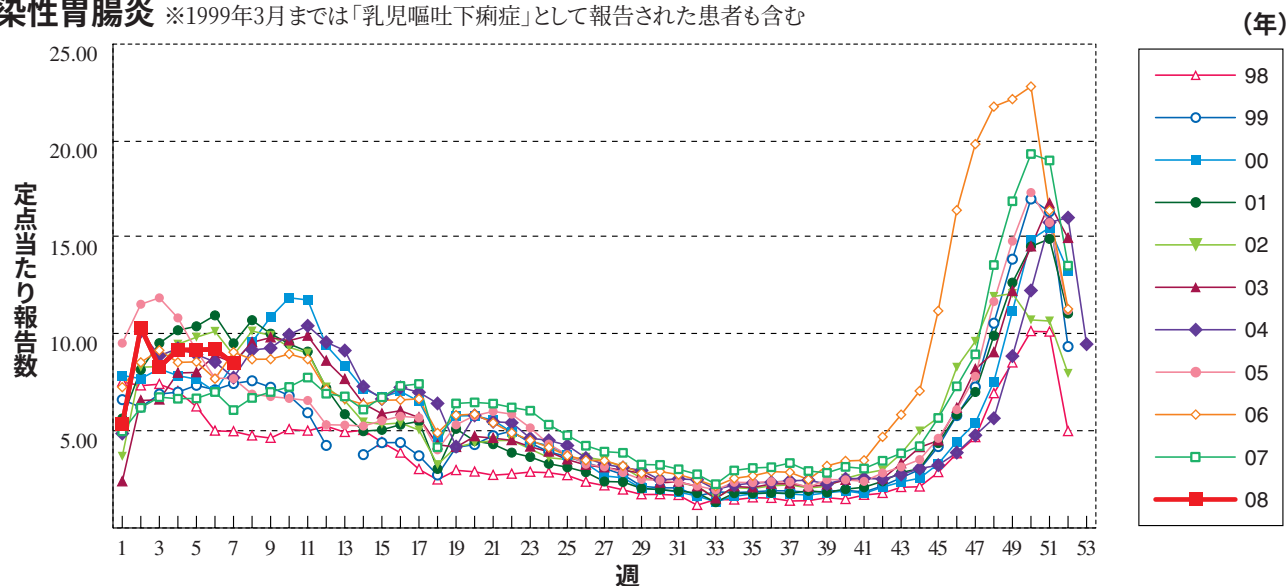
咽頭結膜熱



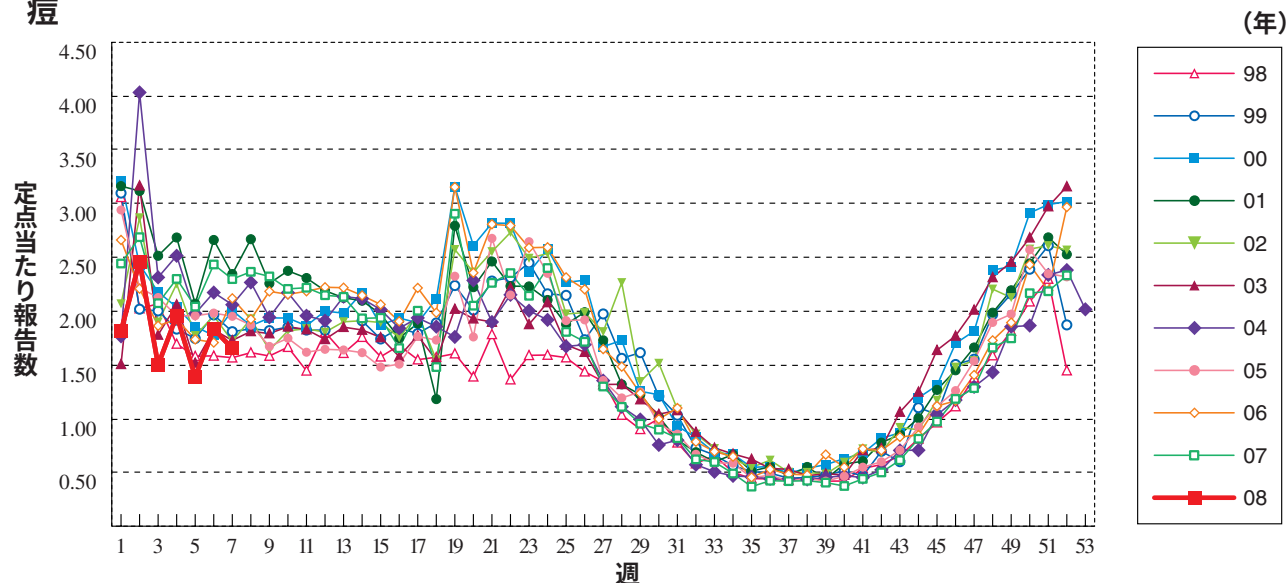
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



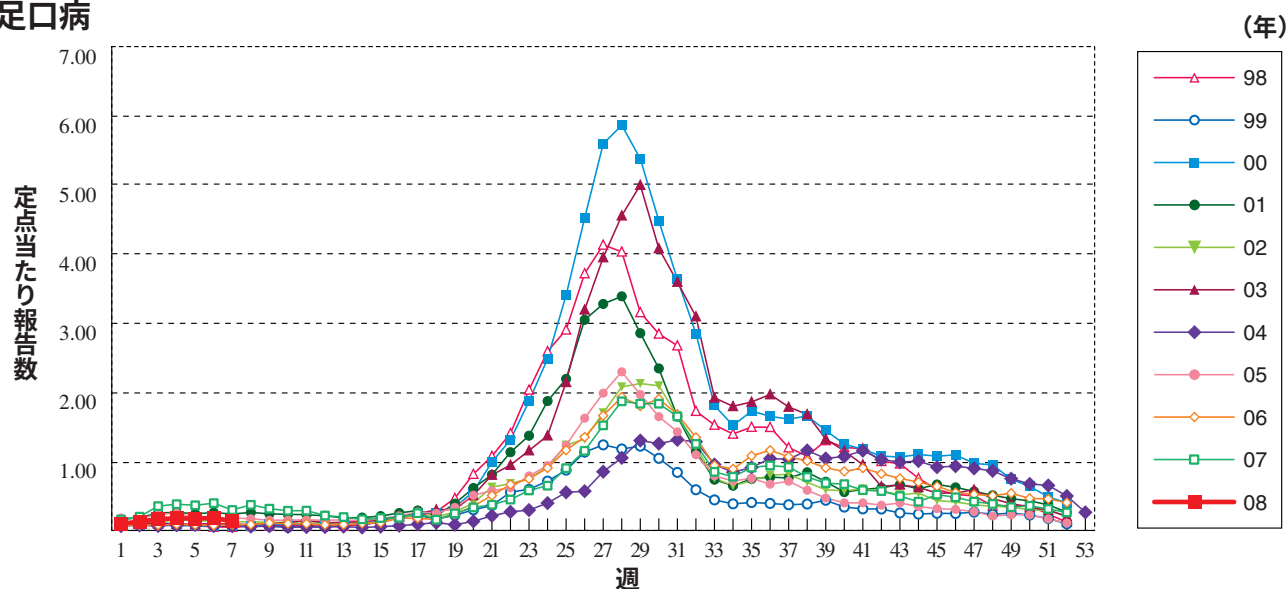
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



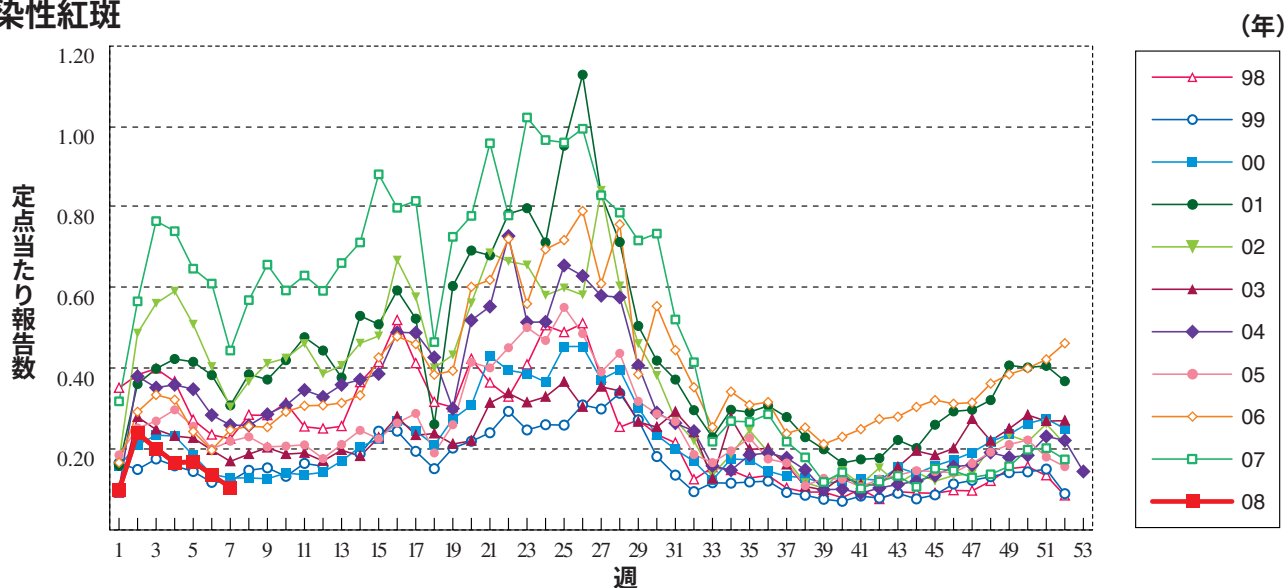
水痘



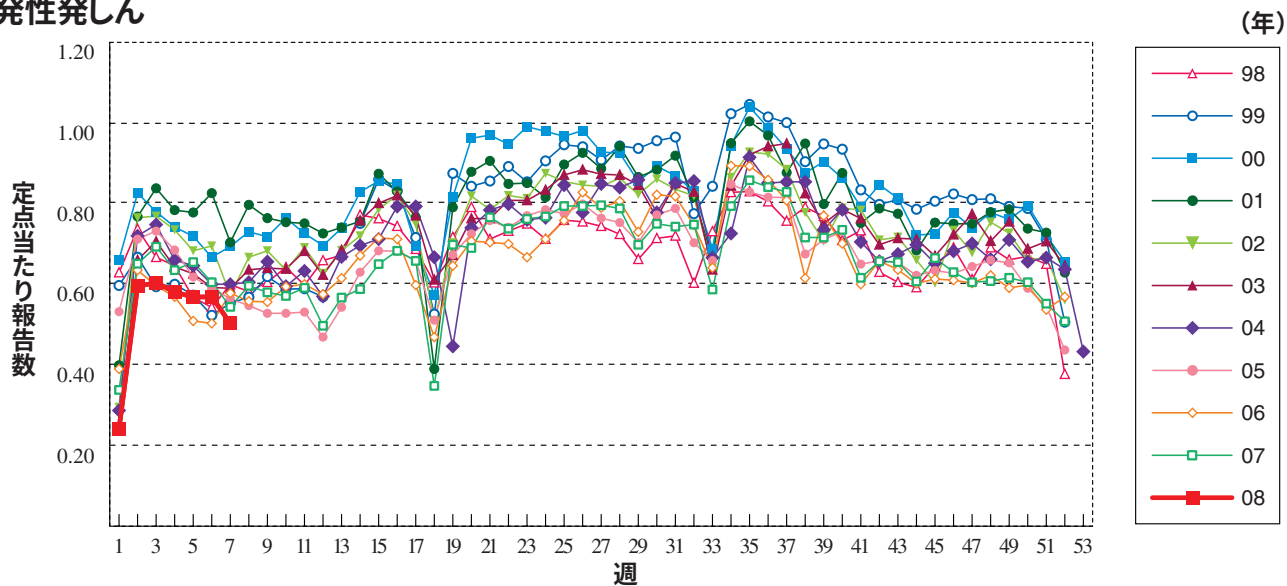
手足口病



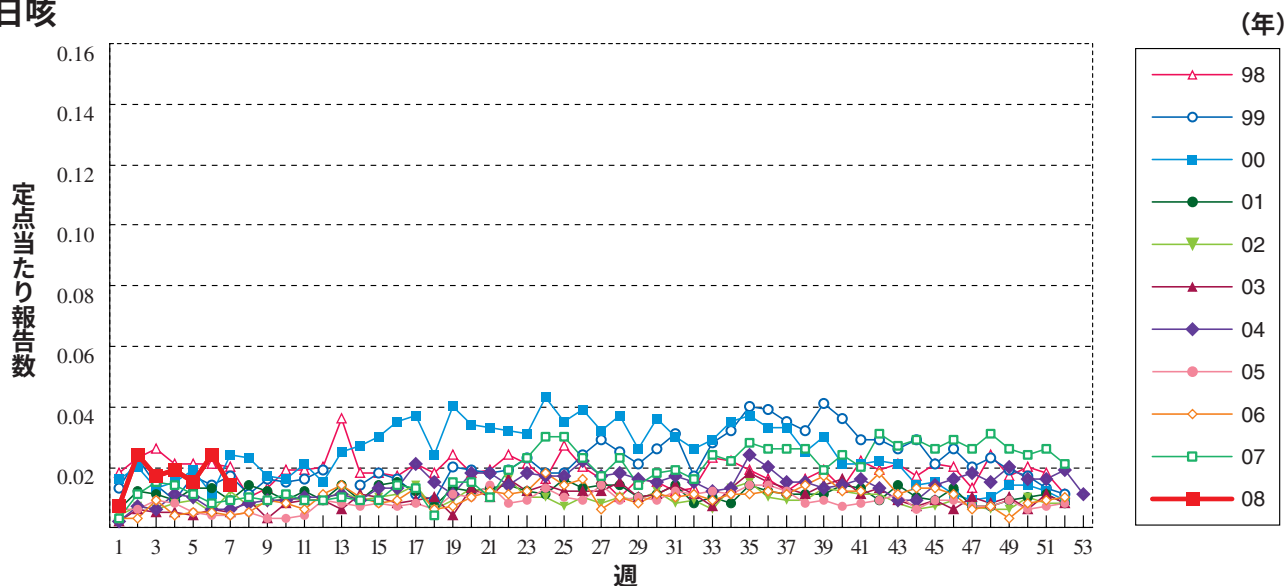
伝染性紅斑



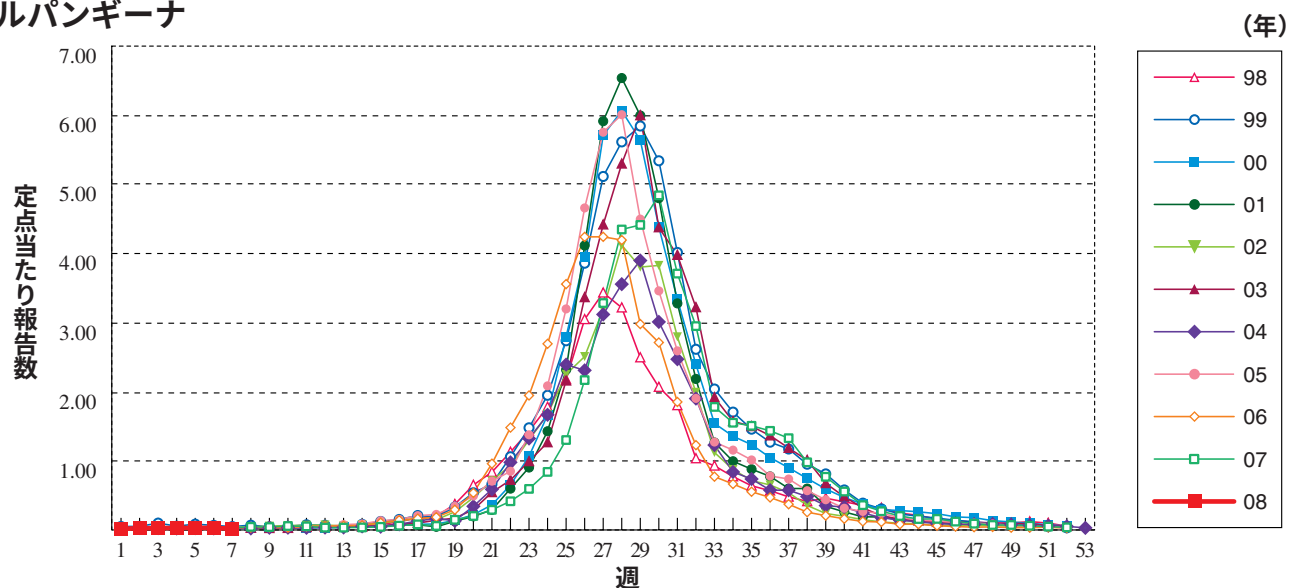
突発性発しん



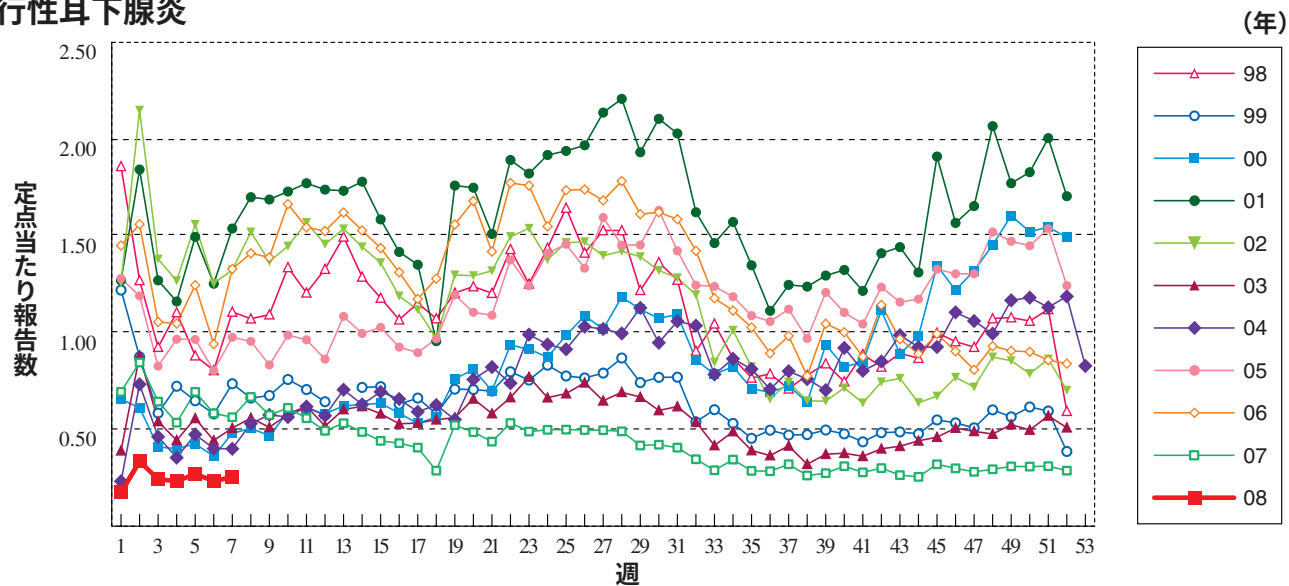
百日咳



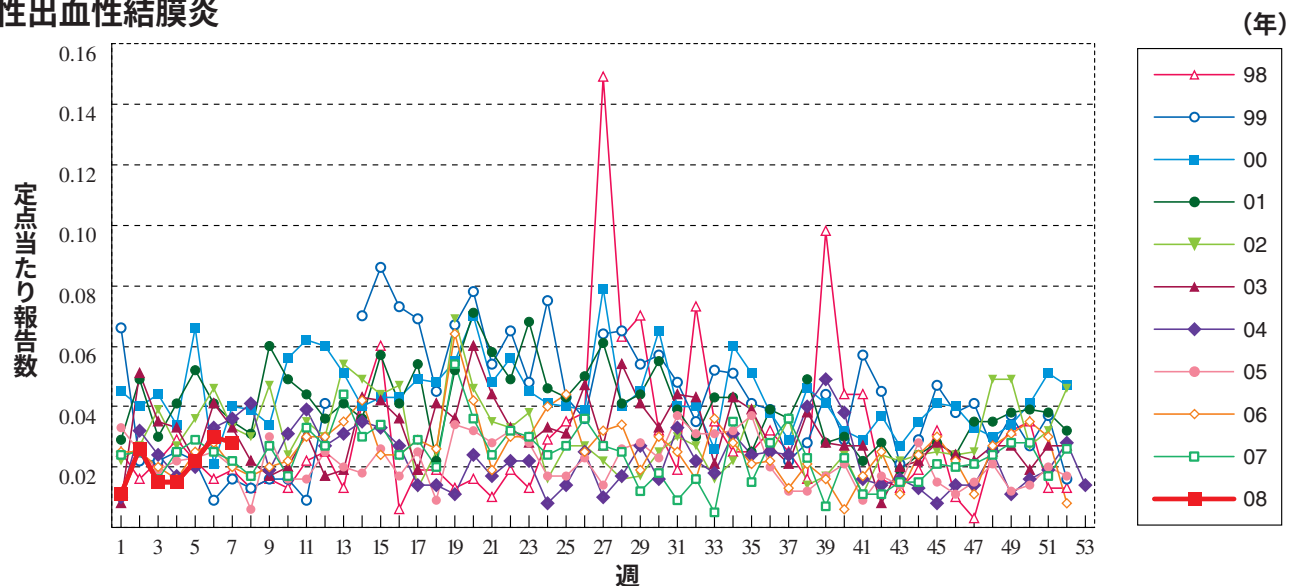
ヘルパンギーナ



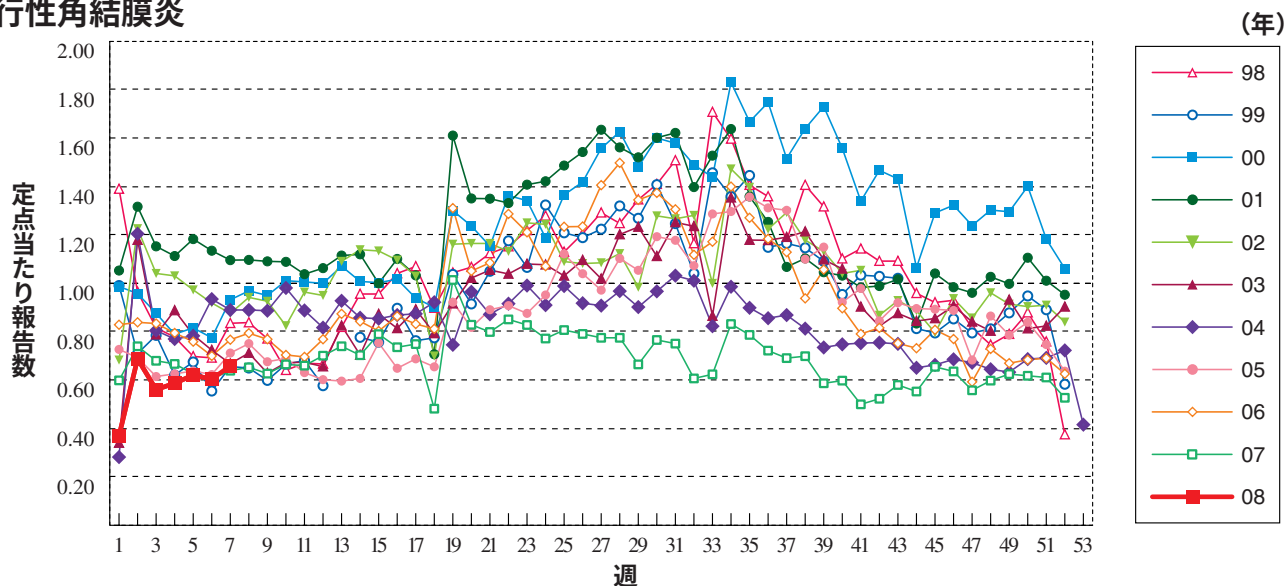
流行性耳下腺炎



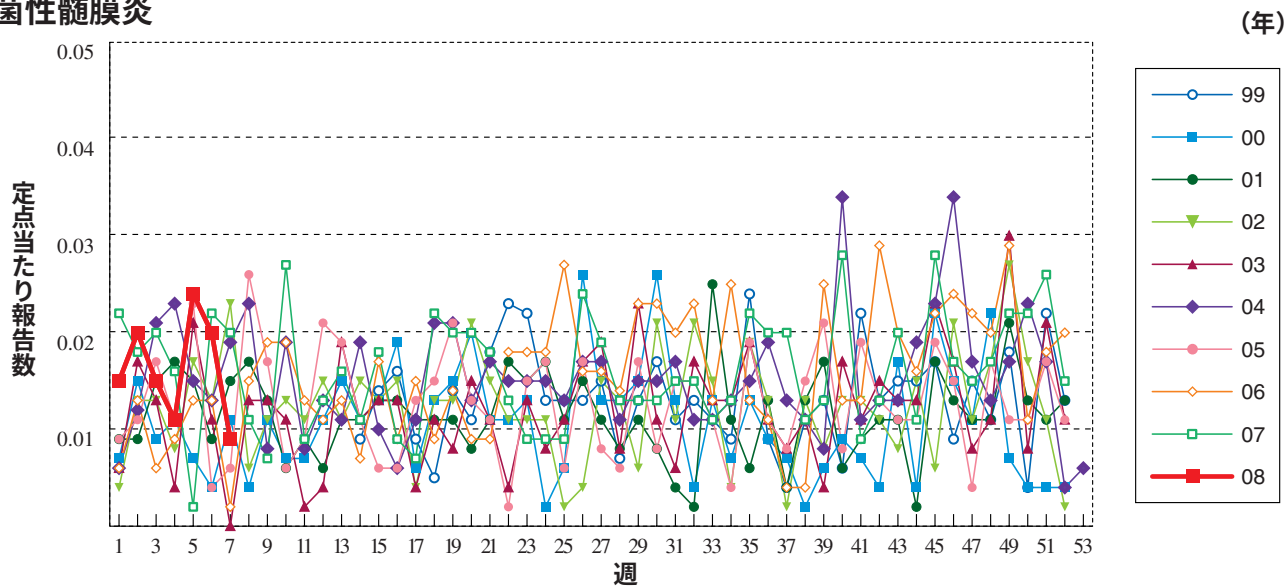
急性出血性結膜炎



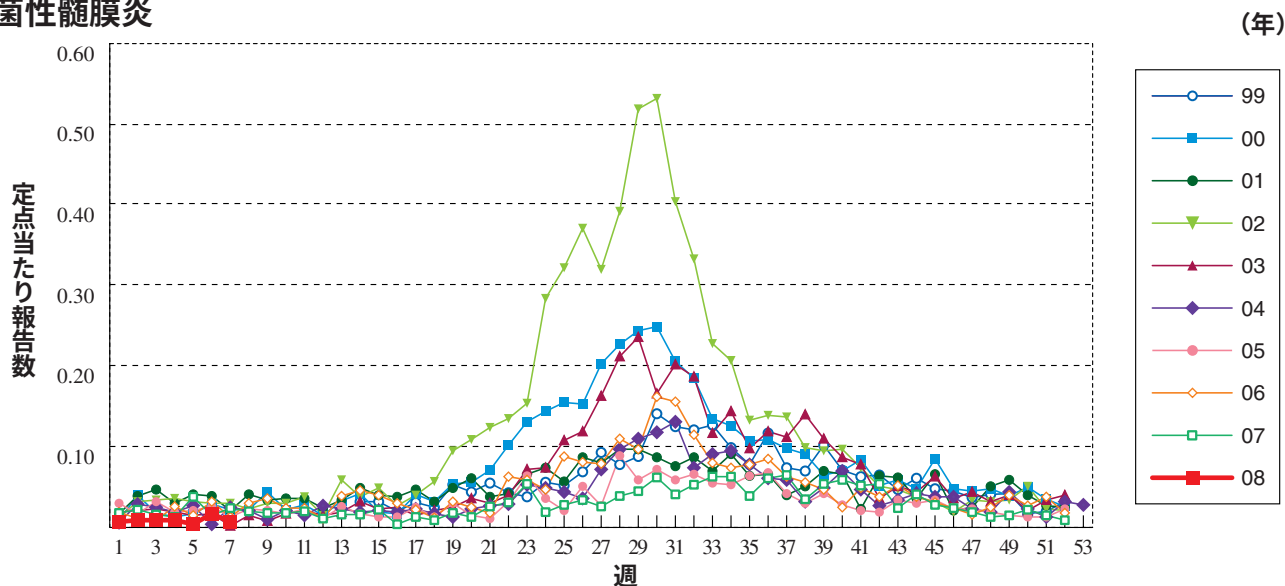
流行性角結膜炎



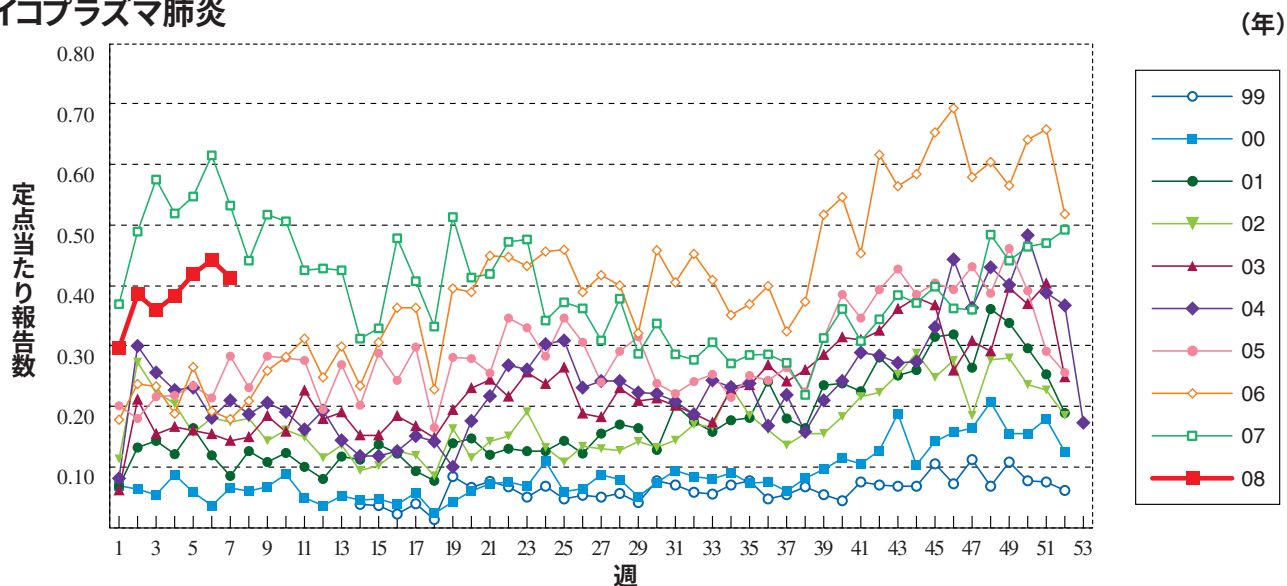
細菌性髄膜炎



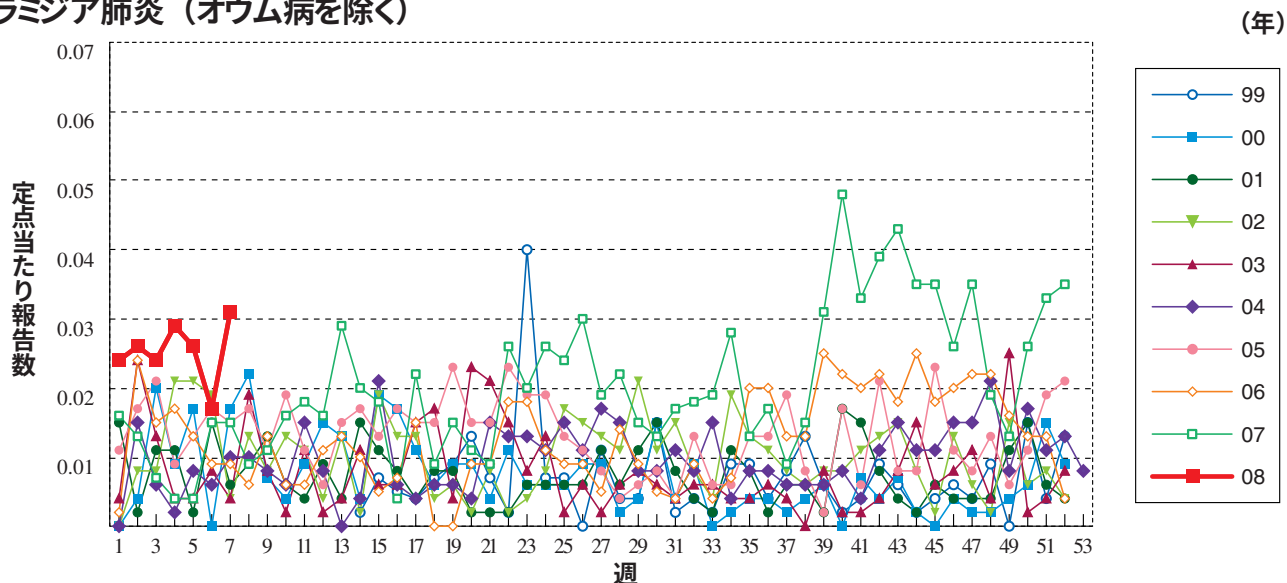
無菌性髄膜炎



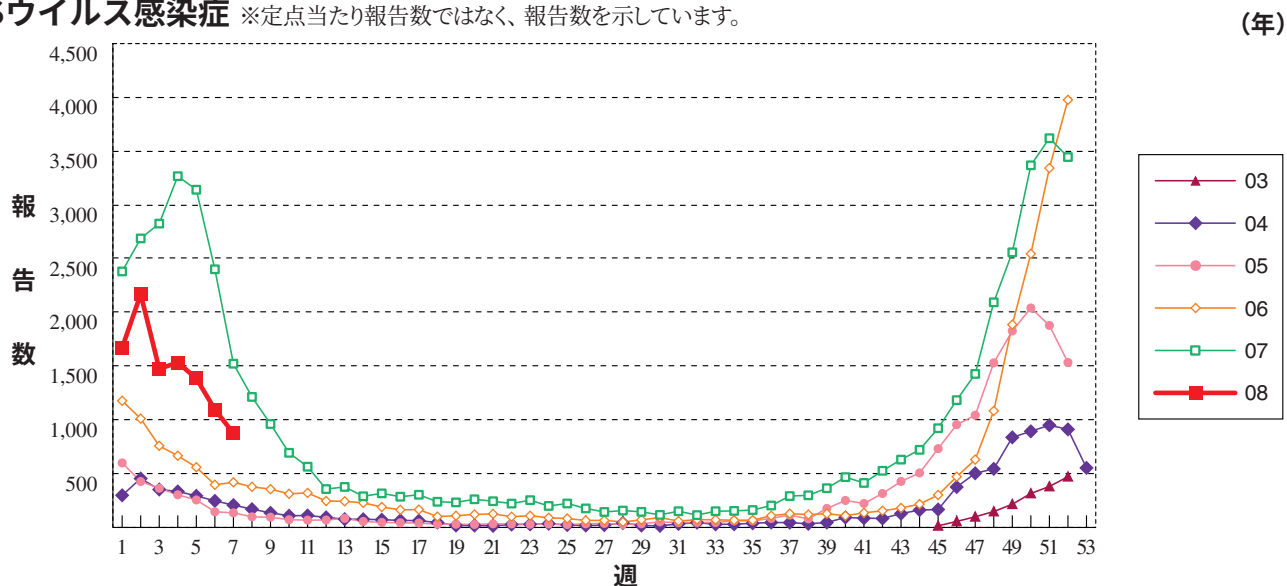
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

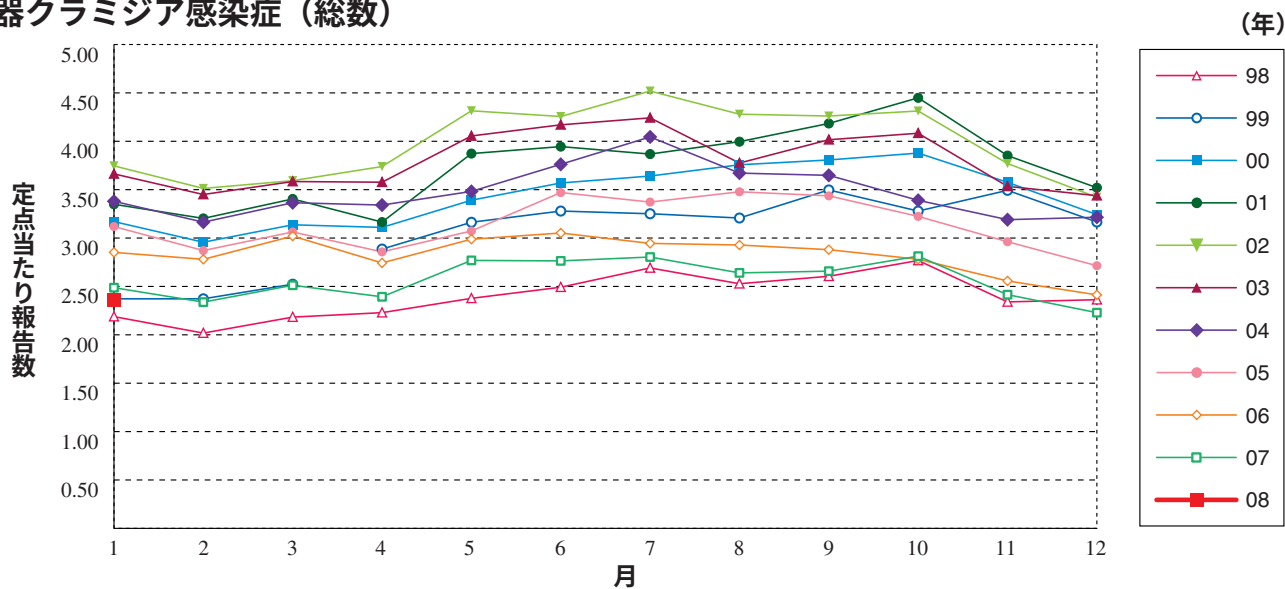




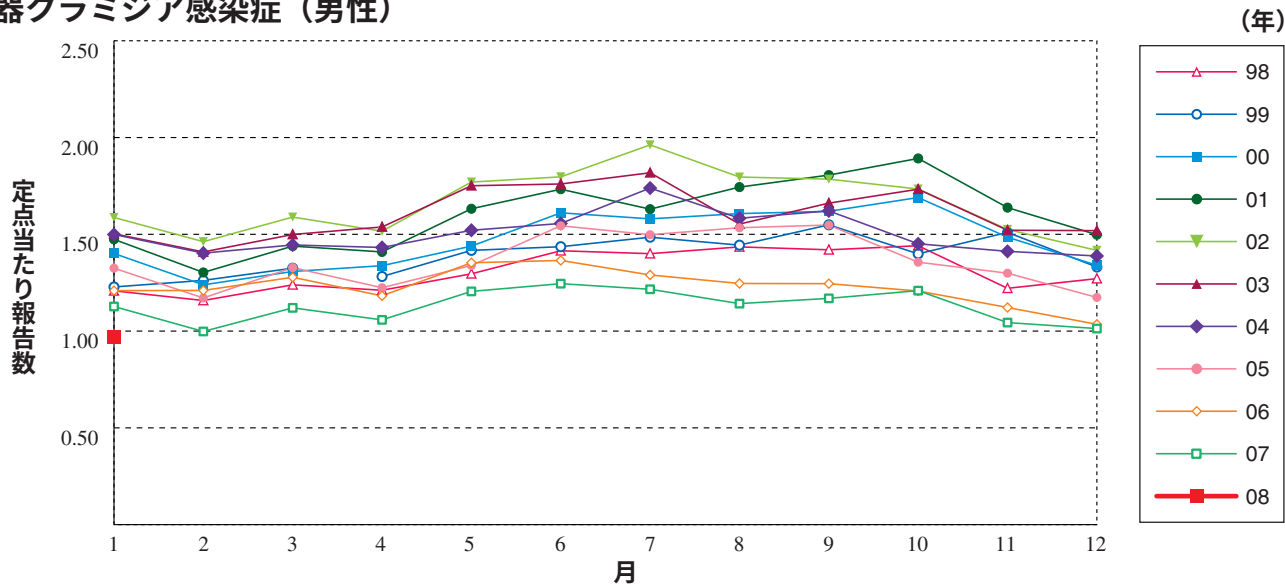
グラフ総覧(1月)

注) 1999年4月以降は定点設定が変更されております。

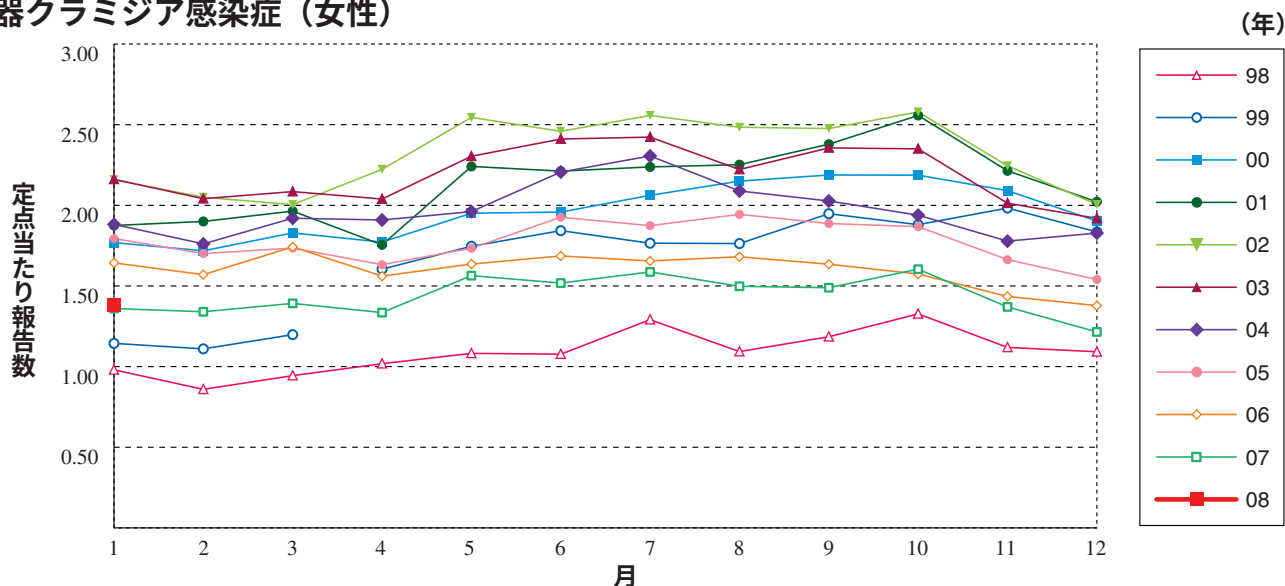
性器クラミジア感染症 (総数)



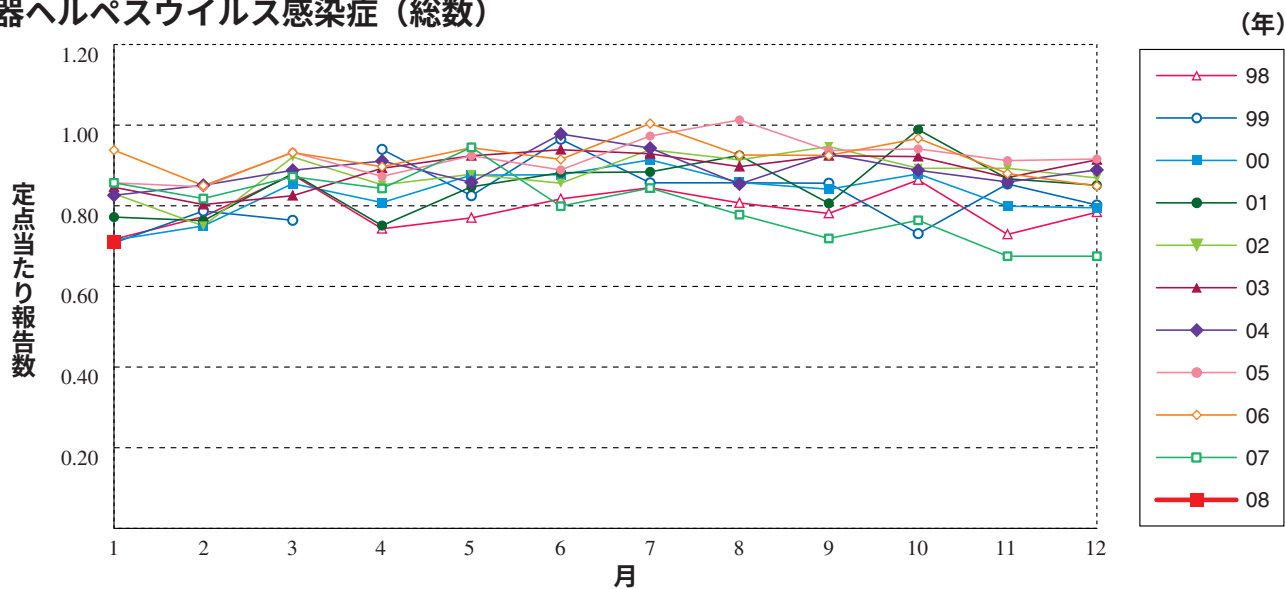
性器クラミジア感染症 (男性)



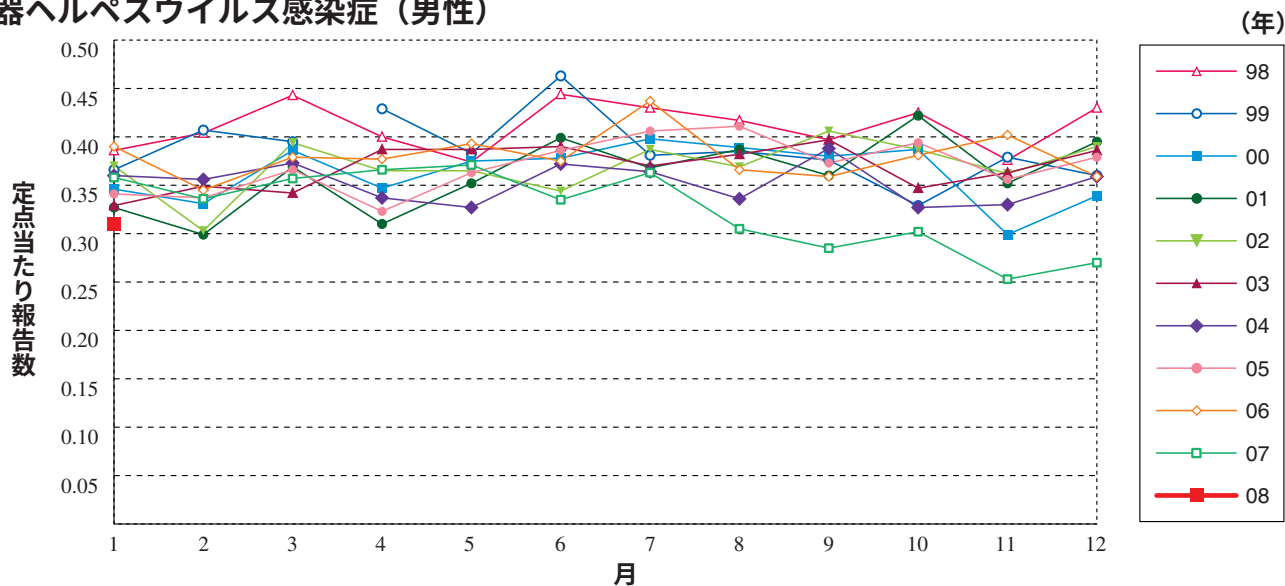
性器クラミジア感染症 (女性)



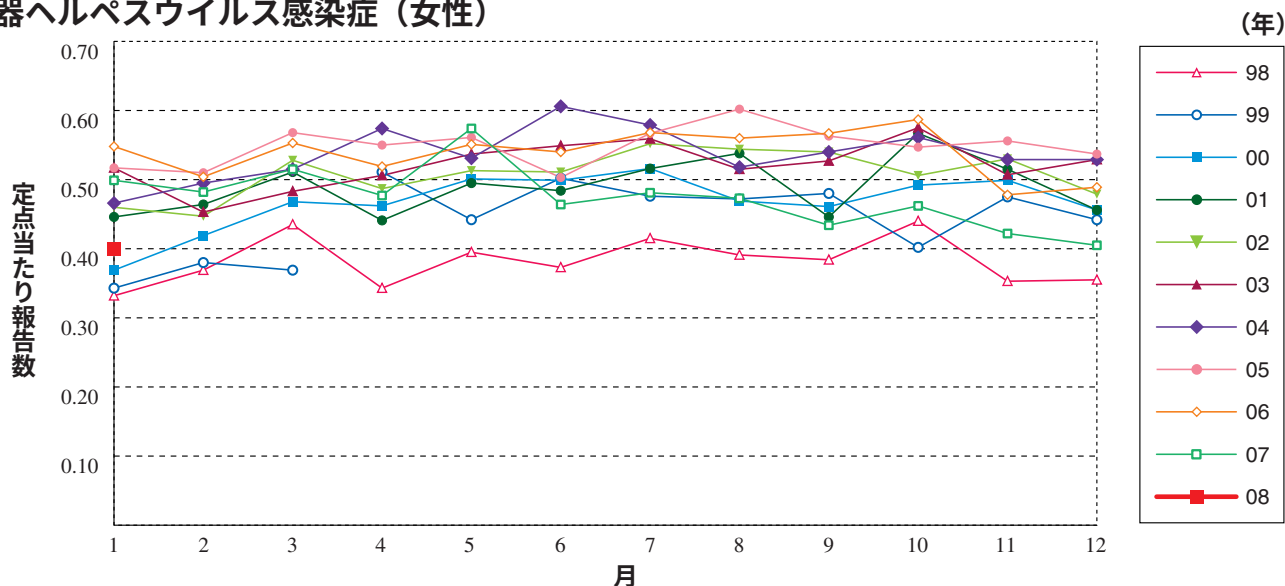
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



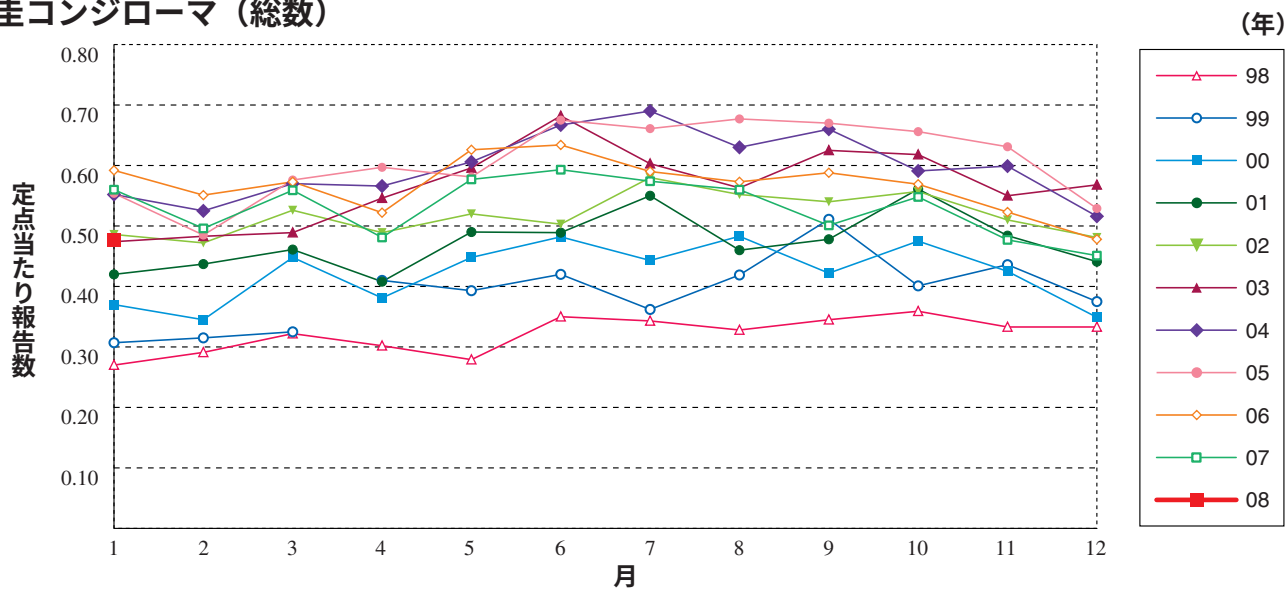
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



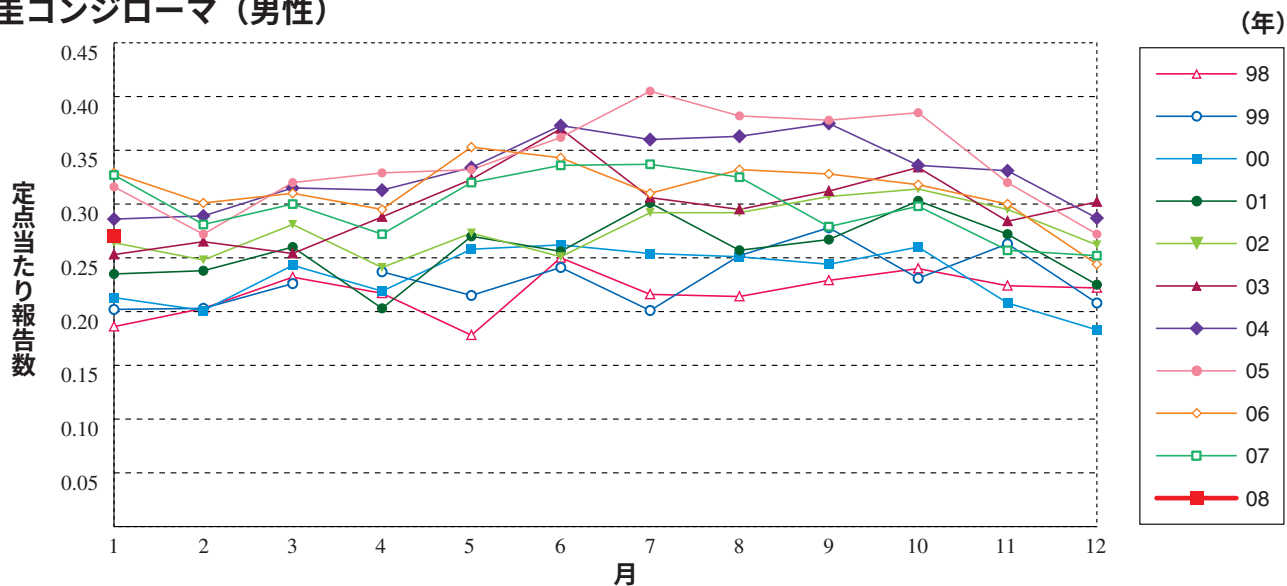
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



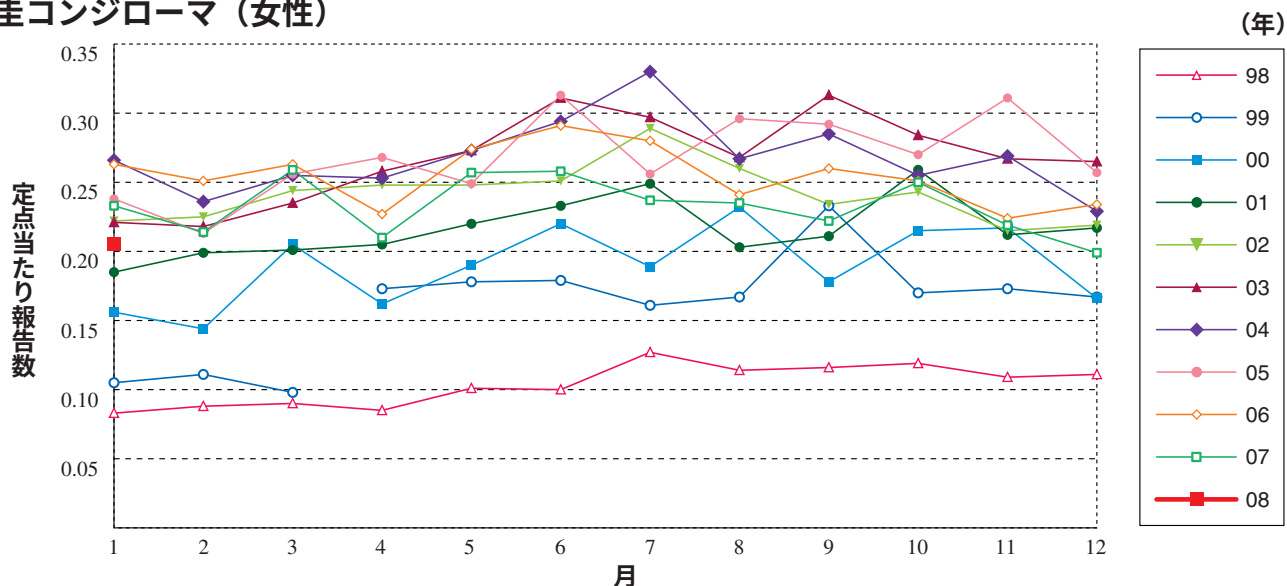
尖圭コンジローマ (総数)



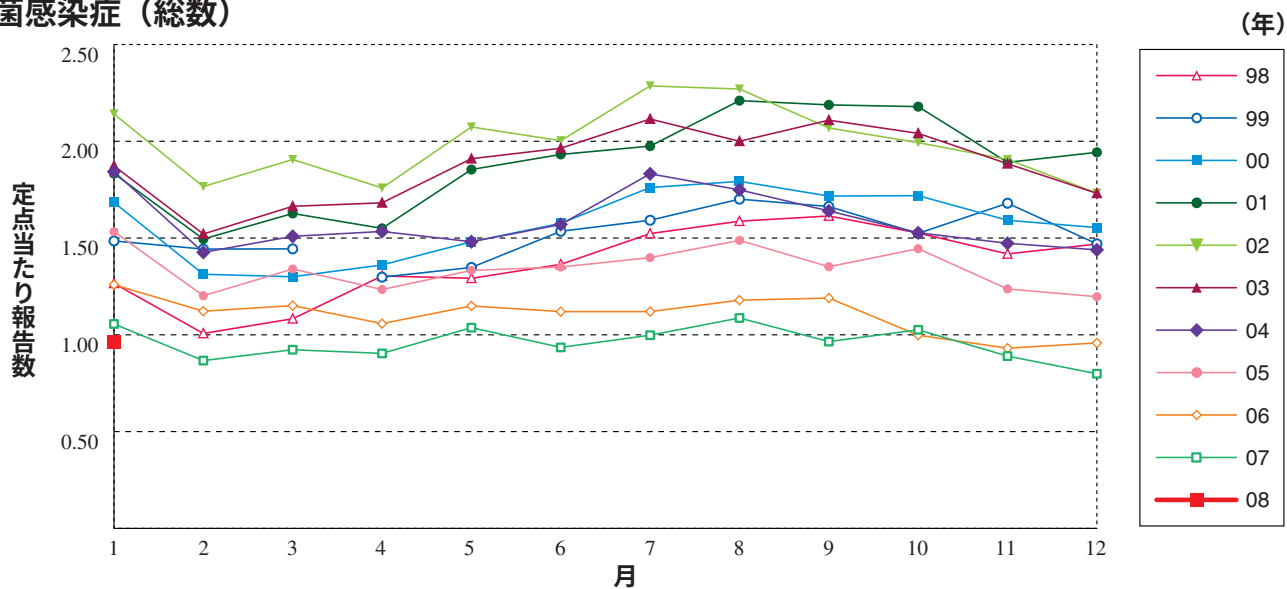
尖圭コンジローマ (男性)



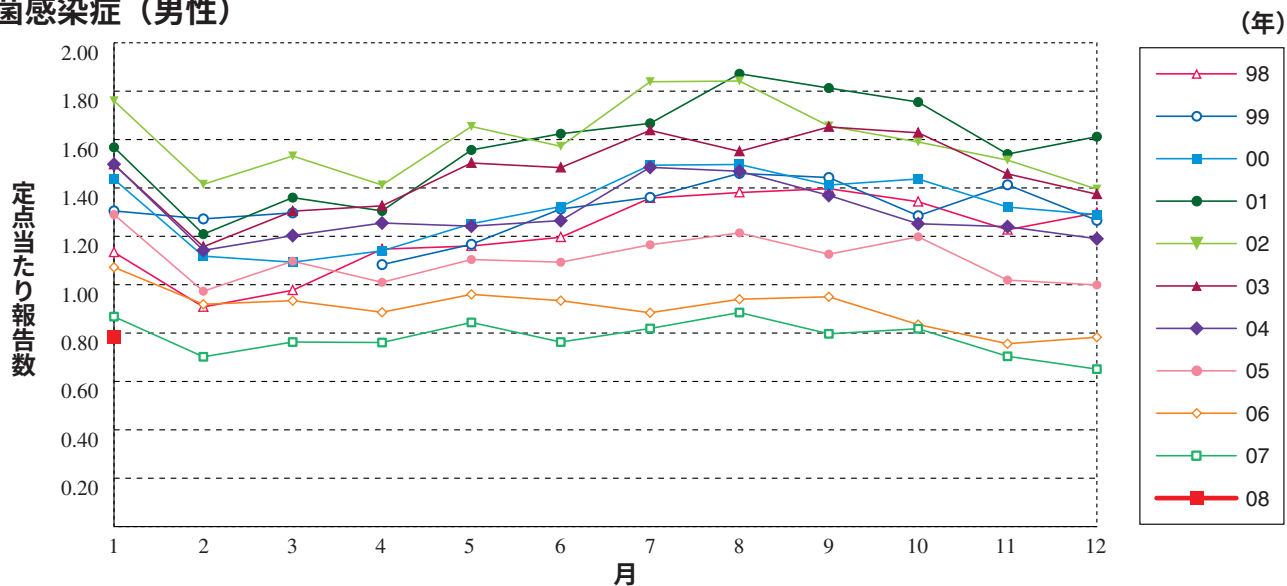
尖圭コンジローマ (女性)



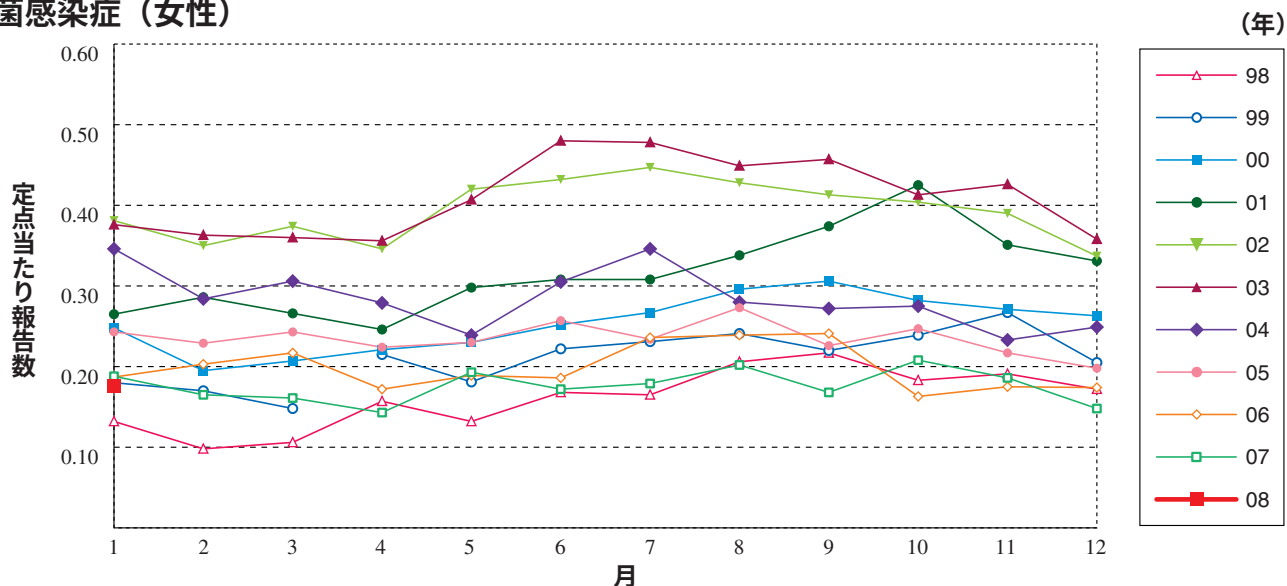
淋菌感染症（総数）



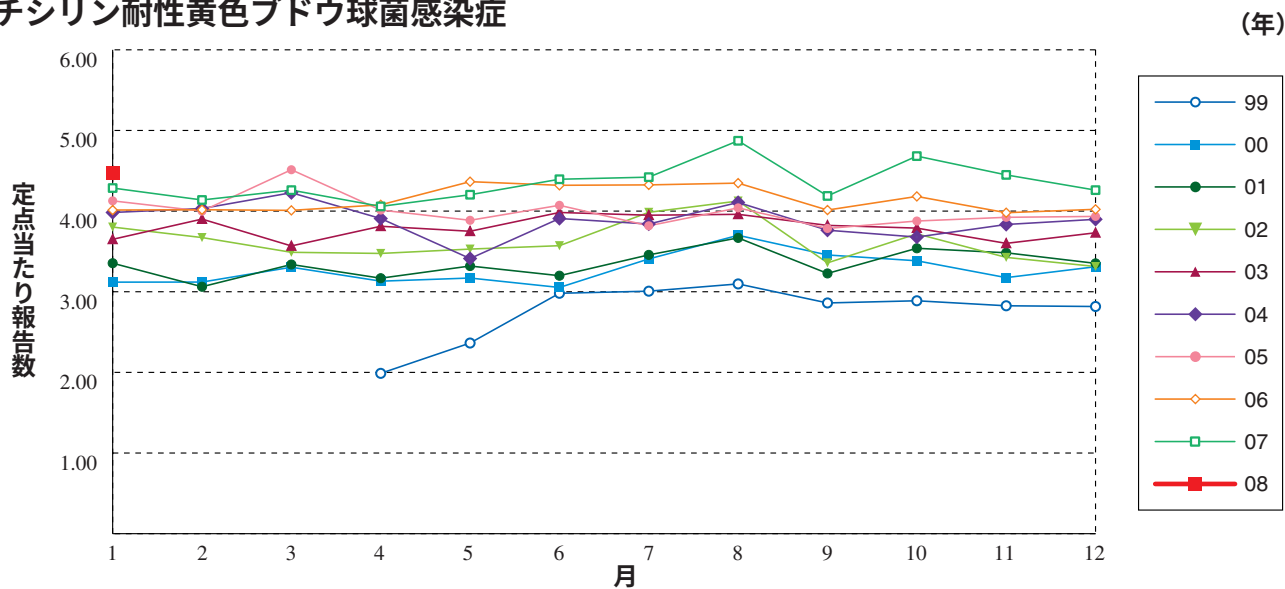
淋菌感染症（男性）



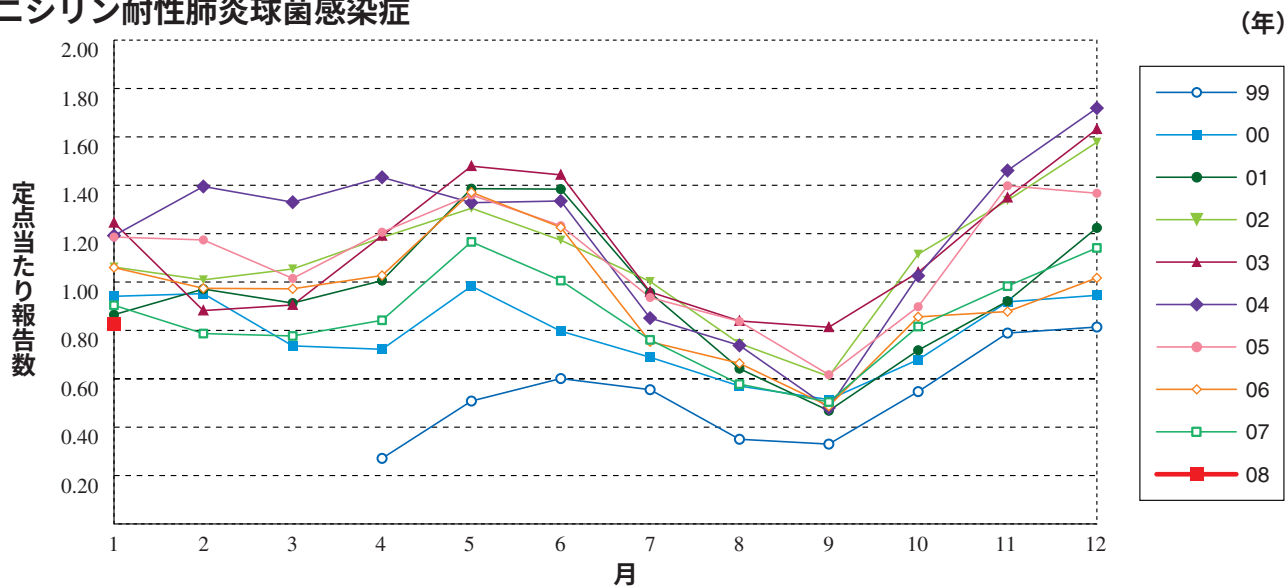
淋菌感染症（女性）



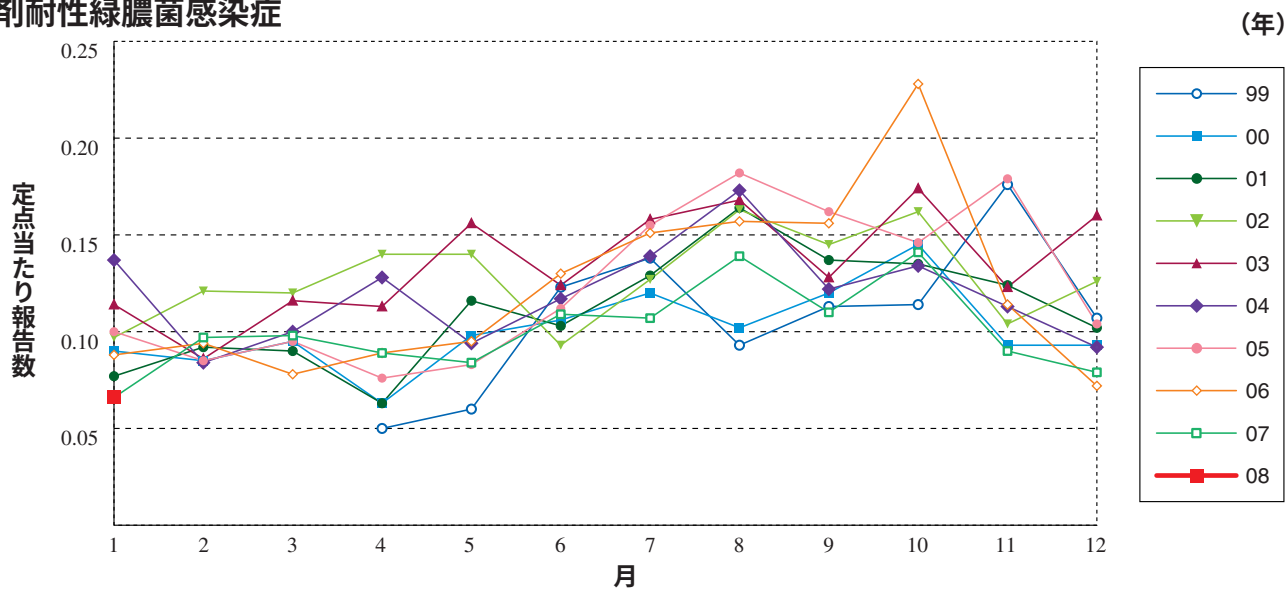
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症





1月のデータ

注) 2月12日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (総数)

2008年1月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2273	2.36	685	0.71	459	0.48	927	0.96	2095	4.47	388	0.83	31	0.07
北海道	195	4.76	56	1.37	14	0.34	36	0.88	48	2.09	8	0.35	1	0.04
青森県	38	3.17	13	1.08	6	0.50	10	0.83	8	1.33	-	-	-	-
岩手県	28	2.15	6	0.46	5	0.38	14	1.08	111	5.55	5	0.25	4	0.20
宮城県	38	2.00	16	0.84	8	0.42	24	1.26	53	4.42	5	0.42	-	-
秋田県	28	2.00	6	0.43	7	0.50	3	0.21	40	5.00	1	0.13	-	-
山形県	2	0.20	1	0.10	5	0.50	2	0.20	48	4.80	6	0.60	1	0.10
福島県	50	3.13	21	1.31	12	0.75	31	1.94	72	10.29	-	-	-	-
茨城県	90	4.09	12	0.55	5	0.23	8	0.36	43	3.31	-	-	-	-
栃木県	32	2.00	12	0.75	5	0.31	18	1.13	65	9.29	-	-	1	0.14
群馬県	101	3.88	3	0.12	5	0.19	18	0.69	20	2.50	4	0.50	-	-
埼玉県	124	2.25	30	0.55	10	0.18	51	0.93	39	4.33	14	1.56	-	-
千葉県	73	2.09	24	0.69	13	0.37	37	1.06	45	5.00	35	3.89	3	0.33
東京都	213	3.94	92	1.70	71	1.31	96	1.78	126	5.25	43	1.79	3	0.13
神奈川県	91	1.52	32	0.53	8	0.13	46	0.77	31	3.44	9	1.00	1	0.11
新潟県	14	0.93	8	0.53	9	0.60	22	1.47	57	4.38	11	0.85	-	-
富山県	17	1.70	6	0.60	10	1.00	3	0.30	30	6.00	10	2.00	-	-
石川県	11	1.10	5	0.50	4	0.40	7	0.70	21	4.20	1	0.20	1	0.20
福井県	18	3.60	1	0.20	3	0.60	5	1.00	26	4.33	3	0.50	-	-
山梨県	19	2.11	4	0.44	-	-	1	0.11	22	2.20	1	0.10	-	-
長野県	23	1.44	1	0.06	4	0.25	12	0.75	33	3.00	8	0.73	-	-
岐阜県	18	1.29	6	0.43	8	0.57	14	1.00	30	6.00	5	1.00	-	-
静岡県	39	1.30	12	0.40	10	0.33	16	0.53	43	4.30	11	1.10	-	-
愛知県	156	2.52	64	1.03	34	0.55	74	1.19	106	6.63	6	0.38	1	0.06
三重県	18	1.20	5	0.33	3	0.20	6	0.40	38	4.22	-	-	-	-
滋賀県	7	0.78	3	0.33	4	0.44	9	1.00	52	7.43	3	0.43	-	-
京都府	34	1.55	12	0.55	5	0.23	3	0.14	18	2.57	-	-	-	-
大阪府	204	3.14	67	1.03	72	1.11	110	1.69	61	4.07	3	0.20	-	-
兵庫県	87	1.89	24	0.52	22	0.48	30	0.65	24	2.00	12	1.00	-	-
奈良県	9	1.00	2	0.22	1	0.11	3	0.33	33	5.50	9	1.50	1	0.17
和歌山県	7	0.88	3	0.38	4	0.50	5	0.63	50	4.55	7	0.64	-	-
鳥取県	11	2.20	3	0.60	-	-	3	0.60	18	3.60	4	0.80	-	-
島根県	10	1.67	4	0.67	2	0.33	11	1.83	52	6.50	14	1.75	-	-
岡山県	41	1.86	9	0.41	6	0.27	23	1.05	2	0.40	1	0.20	-	-
広島県	46	2.00	16	0.70	9	0.39	29	1.26	113	5.38	25	1.19	3	0.14
山口県	17	1.42	11	0.92	6	0.50	4	0.33	68	7.56	16	1.78	5	0.56
徳島県	10	1.25	5	0.63	7	0.88	8	1.00	5	0.71	-	-	-	-
香川県	10	0.67	3	0.20	10	0.67	5	0.33	33	6.60	8	1.60	-	-
愛媛県	12	1.09	6	0.55	6	0.55	2	0.18	16	2.67	-	-	-	-
高知県	5	0.83	-	-	-	-	-	-	35	5.00	24	3.43	-	-
福岡県	127	3.34	38	1.00	15	0.39	48	1.26	70	5.00	8	0.57	-	-
佐賀県	15	2.14	4	0.57	-	-	11	1.57	31	5.17	5	0.83	-	-
長崎県	11	1.10	6	0.60	2	0.20	5	0.50	44	4.00	4	0.36	-	-
熊本県	66	5.08	12	0.92	9	0.69	23	1.77	87	5.80	2	0.13	-	-
大分県	15	1.50	9	0.90	4	0.40	4	0.40	43	3.91	33	3.00	3	0.27
宮崎県	36	2.77	7	0.54	3	0.23	14	1.08	33	4.71	5	0.71	1	0.14
鹿児島県	24	1.50	4	0.25	8	0.50	16	1.00	25	2.08	1	0.08	-	-
沖縄県	33	2.75	1	0.08	5	0.42	7	0.58	27	3.86	18	2.57	2	0.29

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (男)

2008年1月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	936	0.97	299	0.31	261	0.27	757	0.78	1331	2.84	219	0.47	23	0.05
北海道	41	1.00	17	0.41	4	0.10	27	0.66	26	1.13	3	0.13	1	0.04
青森県	11	0.92	5	0.42	4	0.33	8	0.67	6	1.00	-	-	-	-
岩手県	11	0.85	4	0.31	5	0.38	10	0.77	64	3.20	4	0.20	3	0.15
宮城県	21	1.11	4	0.21	2	0.11	21	1.11	37	3.08	2	0.17	-	-
秋田県	14	1.00	3	0.21	3	0.21	3	0.21	22	2.75	-	-	-	-
山形県	1	0.10	-	-	4	0.40	2	0.20	32	3.20	5	0.50	1	0.10
福島県	29	1.81	6	0.38	3	0.19	28	1.75	50	7.14	-	-	-	-
茨城県	28	1.27	6	0.27	3	0.14	8	0.36	29	2.23	-	-	-	-
栃木県	18	1.13	11	0.69	5	0.31	17	1.06	42	6.00	-	-	1	0.14
群馬県	38	1.46	-	-	2	0.08	17	0.65	15	1.88	-	-	-	-
埼玉県	42	0.76	12	0.22	8	0.15	48	0.87	28	3.11	7	0.78	-	-
千葉県	29	0.83	13	0.37	12	0.34	32	0.91	34	3.78	21	2.33	1	0.11
東京都	105	1.94	55	1.02	38	0.70	76	1.41	76	3.17	27	1.13	2	0.08
神奈川県	56	0.93	14	0.23	5	0.08	42	0.70	21	2.33	2	0.22	1	0.11
新潟県	7	0.47	4	0.27	7	0.47	20	1.33	32	2.46	5	0.38	-	-
富山県	9	0.90	3	0.30	6	0.60	2	0.20	15	3.00	4	0.80	-	-
石川県	6	0.60	3	0.30	3	0.30	7	0.70	15	3.00	1	0.20	1	0.20
福井県	14	2.80	-	-	3	0.60	5	1.00	19	3.17	1	0.17	-	-
山梨県	2	0.22	-	-	-	-	-	-	15	1.50	-	-	-	-
長野県	12	0.75	1	0.06	2	0.13	12	0.75	24	2.18	7	0.64	-	-
岐阜県	11	0.79	3	0.21	7	0.50	13	0.93	21	4.20	2	0.40	-	-
静岡県	14	0.47	2	0.07	4	0.13	15	0.50	27	2.70	5	0.50	-	-
愛知県	96	1.55	31	0.50	28	0.45	59	0.95	69	4.31	3	0.19	1	0.06
三重県	14	0.93	3	0.20	-	-	6	0.40	32	3.56	-	-	-	-
滋賀県	2	0.22	2	0.22	-	-	8	0.89	29	4.14	2	0.29	-	-
京都府	3	0.14	3	0.14	1	0.05	2	0.09	7	1.00	-	-	-	-
大阪府	57	0.88	30	0.46	35	0.54	70	1.08	37	2.47	3	0.20	-	-
兵庫県	33	0.72	17	0.37	20	0.43	25	0.54	15	1.25	6	0.50	-	-
奈良県	6	0.67	1	0.11	1	0.11	3	0.33	24	4.00	6	1.00	1	0.17
和歌山県	4	0.50	1	0.13	3	0.38	5	0.63	32	2.91	4	0.36	-	-
鳥取県	7	1.40	3	0.60	-	-	3	0.60	10	2.00	3	0.60	-	-
島根県	7	1.17	2	0.33	1	0.17	10	1.67	32	4.00	9	1.13	-	-
岡山県	18	0.82	2	0.09	1	0.05	12	0.55	2	0.40	-	-	-	-
広島県	21	0.91	2	0.09	4	0.17	28	1.22	79	3.76	20	0.95	2	0.10
山口県	4	0.33	2	0.17	4	0.33	4	0.33	40	4.44	10	1.11	3	0.33
徳島県	6	0.75	5	0.63	6	0.75	8	1.00	4	0.57	-	-	-	-
香川県	3	0.20	2	0.13	3	0.20	4	0.27	21	4.20	3	0.60	-	-
愛媛県	4	0.36	4	0.36	2	0.18	1	0.09	11	1.83	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	22	3.14	8	1.14	-	-
福岡県	53	1.39	12	0.32	6	0.16	34	0.89	52	3.71	4	0.29	-	-
佐賀県	10	1.43	2	0.29	-	-	9	1.29	21	3.50	2	0.33	-	-
長崎県	4	0.40	1	0.10	1	0.10	5	0.50	24	2.18	2	0.18	-	-
熊本県	13	1.00	2	0.15	6	0.46	16	1.23	43	2.87	2	0.13	-	-
大分県	6	0.60	4	0.40	4	0.40	2	0.20	29	2.64	23	2.09	2	0.18
宮崎県	18	1.38	-	-	-	-	11	0.85	20	2.86	3	0.43	1	0.14
鹿児島県	17	1.06	2	0.13	5	0.31	12	0.75	13	1.08	1	0.08	-	-
沖縄県	11	0.92	-	-	-	-	7	0.58	13	1.86	9	1.29	2	0.29

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2008年1月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1337	1.39	386	0.40	198	0.21	170	0.18	764	1.63	169	0.36	8	0.02
北海道	154	3.76	39	0.95	10	0.24	9	0.22	22	0.96	5	0.22	-	-
青森県	27	2.25	8	0.67	2	0.17	2	0.17	2	0.33	-	-	-	-
岩手県	17	1.31	2	0.15	-	-	4	0.31	47	2.35	1	0.05	1	0.05
宮城県	17	0.89	12	0.63	6	0.32	3	0.16	16	1.33	3	0.25	-	-
秋田県	14	1.00	3	0.21	4	0.29	-	-	18	2.25	1	0.13	-	-
山形県	1	0.10	1	0.10	1	0.10	-	-	16	1.60	1	0.10	-	-
福島県	21	1.31	15	0.94	9	0.56	3	0.19	22	3.14	-	-	-	-
茨城県	62	2.82	6	0.27	2	0.09	-	-	14	1.08	-	-	-	-
栃木県	14	0.88	1	0.06	-	-	1	0.06	23	3.29	-	-	-	-
群馬県	63	2.42	3	0.12	3	0.12	1	0.04	5	0.63	4	0.50	-	-
埼玉県	82	1.49	18	0.33	2	0.04	3	0.05	11	1.22	7	0.78	-	-
千葉県	44	1.26	11	0.31	1	0.03	5	0.14	11	1.22	14	1.56	2	0.22
東京都	108	2.00	37	0.69	33	0.61	20	0.37	50	2.08	16	0.67	1	0.04
神奈川県	35	0.58	18	0.30	3	0.05	4	0.07	10	1.11	7	0.78	-	-
新潟県	7	0.47	4	0.27	2	0.13	2	0.13	25	1.92	6	0.46	-	-
富山県	8	0.80	3	0.30	4	0.40	1	0.10	15	3.00	6	1.20	-	-
石川県	5	0.50	2	0.20	1	0.10	-	-	6	1.20	-	-	-	-
福井県	4	0.80	1	0.20	-	-	-	-	7	1.17	2	0.33	-	-
山梨県	17	1.89	4	0.44	-	-	1	0.11	7	0.70	1	0.10	-	-
長野県	11	0.69	-	-	2	0.13	-	-	9	0.82	1	0.09	-	-
岐阜県	7	0.50	3	0.21	1	0.07	1	0.07	9	1.80	3	0.60	-	-
静岡県	25	0.83	10	0.33	6	0.20	1	0.03	16	1.60	6	0.60	-	-
愛知県	60	0.97	33	0.53	6	0.10	15	0.24	37	2.31	3	0.19	-	-
三重県	4	0.27	2	0.13	3	0.20	-	-	6	0.67	-	-	-	-
滋賀県	5	0.56	1	0.11	4	0.44	1	0.11	23	3.29	1	0.14	-	-
京都府	31	1.41	9	0.41	4	0.18	1	0.05	11	1.57	-	-	-	-
大阪府	147	2.26	37	0.57	37	0.57	40	0.62	24	1.60	-	-	-	-
兵庫県	54	1.17	7	0.15	2	0.04	5	0.11	9	0.75	6	0.50	-	-
奈良県	3	0.33	1	0.11	-	-	-	-	9	1.50	3	0.50	-	-
和歌山県	3	0.38	2	0.25	1	0.13	-	-	18	1.64	3	0.27	-	-
鳥取県	4	0.80	-	-	-	-	-	-	8	1.60	1	0.20	-	-
島根県	3	0.50	2	0.33	1	0.17	1	0.17	20	2.50	5	0.63	-	-
岡山県	23	1.05	7	0.32	5	0.23	11	0.50	-	-	1	0.20	-	-
広島県	25	1.09	14	0.61	5	0.22	1	0.04	34	1.62	5	0.24	1	0.05
山口県	13	1.08	9	0.75	2	0.17	-	-	28	3.11	6	0.67	2	0.22
徳島県	4	0.50	-	-	1	0.13	-	-	1	0.14	-	-	-	-
香川県	7	0.47	1	0.07	7	0.47	1	0.07	12	2.40	5	1.00	-	-
愛媛県	8	0.73	2	0.18	4	0.36	1	0.09	5	0.83	-	-	-	-
高知県	5	0.83	-	-	-	-	-	-	13	1.86	16	2.29	-	-
福岡県	74	1.95	26	0.68	9	0.24	14	0.37	18	1.29	4	0.29	-	-
佐賀県	5	0.71	2	0.29	-	-	2	0.29	10	1.67	3	0.50	-	-
長崎県	7	0.70	5	0.50	1	0.10	-	-	20	1.82	2	0.18	-	-
熊本県	53	4.08	10	0.77	3	0.23	7	0.54	44	2.93	-	-	-	-
大分県	9	0.90	5	0.50	-	-	2	0.20	14	1.27	10	0.91	1	0.09
宮崎県	18	1.38	7	0.54	3	0.23	3	0.23	13	1.86	2	0.29	-	-
鹿児島県	7	0.44	2	0.13	3	0.19	4	0.25	12	1.00	-	-	-	-
沖縄県	22	1.83	1	0.08	5	0.42	-	-	14	2.00	9	1.29	-	-



7週のデータ

注) 表中の報告数は2月20日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2008年1月からの省令改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年7週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	213	2520
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	69
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	42
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	48
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	23
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	27
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	34
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	42
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	35
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	35
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	117
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	151
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	405
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	150
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	42
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	16
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	30
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	40
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	48
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	183
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	33
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	29
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	69
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	101
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	84
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	28
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	68
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	26
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	28
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	24
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	129
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	25
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	42
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	29
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	63
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	36
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年7週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	1	2	40	12	88	-	4	1	3	1	6	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	1	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	3	1	4	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	9	-	3	-	2	-	-	1	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	1	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	3	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	3	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	2	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年7週

	A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサナル 森 林 病		Q 熱		狂 犬 病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	5	28	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年7週

	コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	37	1	8	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年7週

	鳥 インフルエンザ		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年7週

	ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症		リフトバレー熱		類 鼻 痘	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年7週

	レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	6	97	-	-	-	-	10	94	-	28	4	33	-	-	2	15	-	12
北海道	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	7	-	-	-	-	3	5	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
千葉県	1	3	-	-	-	-	-	3	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1
東京都	-	10	-	-	-	-	2	23	-	3	-	4	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	3	-	-	-	-	-	14	-	1	-	1	-	-	1	3	-	-
新潟県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
愛知県	1	5	-	-	-	-	1	9	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
三重県	1	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
滋賀県	-	2	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	10	-	-	-	-	1	10	-	5	-	3	-	-	-	1	-	2
兵庫県	-	6	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-
広島県	-	5	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年7週

	後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	11	137	-	6	-	1	-	-	2	71	-	5	-	-	-	7	7	61
北海道	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	1
青森県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1
千葉県	-	3	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	3	59	-	2	-	-	-	-	1	11	-	2	-	-	-	1	2	7
神奈川県	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	9
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	2	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	4
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	1
愛知県	-	13	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	11	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4
兵庫県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	7
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	6
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2
沖縄県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2008年7週

	麻しん		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	435	2119	-	-
北海道	44	223	-	-
青森県	2	25	-	-
岩手県	-	1	-	-
宮城県	-	1	-	-
秋田県	8	119	-	-
山形県	2	4	-	-
福島県	-	6	-	-
茨城県	3	16	-	-
栃木県	-	3	-	-
群馬県	4	14	-	-
埼玉県	15	68	-	-
千葉県	21	65	-	-
東京都	47	197	-	-
神奈川県	174	807	-	-
新潟県	1	8	-	-
富山県	-	2	-	-
石川県	-	4	-	-
福井県	1	1	-	-
山梨県	1	3	-	-
長野県	5	29	-	-
岐阜県	-	3	-	-
静岡県	1	13	-	-
愛知県	1	4	-	-
三重県	-	3	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	1	3	-	-
大阪府	10	54	-	-
兵庫県	2	30	-	-
奈良県	-	1	-	-
和歌山県	1	2	-	-
鳥取県	-	2	-	-
島根県	-	1	-	-
岡山県	-	4	-	-
広島県	4	11	-	-
山口県	5	9	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-
愛媛県	1	4	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	45	280	-	-
佐賀県	-	2	-	-
長崎県	-	2	-	-
熊本県	27	36	-	-
大分県	8	56	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	1	2	-	-
沖縄県	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年7週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	45278	9.51	614	0.20	5523	1.83	25699	8.50	4998	1.65	395	0.13	316	0.10	1520	0.50	42	0.01
北海道	358	1.57	25	0.17	428	2.99	495	3.46	163	1.14	4	0.03	20	0.14	81	0.57	3	0.02
青森県	346	5.32	20	0.48	50	1.19	212	5.05	55	1.31	2	0.05	2	0.05	10	0.24	-	-
岩手県	999	15.86	4	0.10	75	1.92	246	6.31	62	1.59	2	0.05	26	0.67	6	0.15	-	-
宮城県	748	7.79	14	0.23	118	1.97	554	9.23	138	2.30	3	0.05	10	0.17	39	0.65	-	-
秋田県	547	9.95	13	0.37	65	1.86	216	6.17	42	1.20	-	-	13	0.37	14	0.40	-	-
山形県	403	8.40	8	0.27	102	3.40	237	7.90	57	1.90	2	0.07	15	0.50	18	0.60	-	-
福島県	1059	13.24	12	0.25	129	2.69	314	6.54	92	1.92	3	0.06	5	0.10	24	0.50	1	0.02
茨城県	896	7.47	12	0.16	198	2.64	533	7.11	94	1.25	1	0.01	5	0.07	16	0.21	2	0.03
栃木県	616	8.44	-	-	90	1.91	343	7.30	49	1.04	-	-	5	0.11	19	0.40	2	0.04
群馬県	1039	10.39	5	0.08	90	1.45	814	13.13	70	1.13	6	0.10	3	0.05	26	0.42	-	-
埼玉県	1976	8.07	29	0.19	466	2.99	1855	11.89	199	1.28	9	0.06	14	0.09	100	0.64	1	0.01
千葉県	1147	5.68	23	0.18	339	2.69	1340	10.63	209	1.66	14	0.11	9	0.07	70	0.56	6	0.05
東京都	1568	5.44	19	0.13	307	2.06	1612	10.82	157	1.05	5	0.03	17	0.11	75	0.50	-	-
神奈川県	1803	5.78	21	0.11	373	1.87	1969	9.89	277	1.39	4	0.02	22	0.11	123	0.62	1	0.01
新潟県	1036	10.79	18	0.30	211	3.46	670	10.98	155	2.54	10	0.16	27	0.44	30	0.49	3	0.05
富山県	618	12.88	6	0.21	84	2.90	378	13.03	36	1.24	2	0.07	2	0.07	16	0.55	-	-
石川県	784	16.33	18	0.62	101	3.48	251	8.66	44	1.52	3	0.10	2	0.07	12	0.41	-	-
福井県	635	19.84	7	0.32	24	1.09	261	11.86	61	2.77	-	-	3	0.14	11	0.50	2	0.09
山梨県	151	3.78	-	-	10	0.42	181	7.54	16	0.67	2	0.08	1	0.04	2	0.08	-	-
長野県	1030	11.70	6	0.11	90	1.64	439	7.98	107	1.95	14	0.25	7	0.13	15	0.27	1	0.02
岐阜県	961	11.05	10	0.19	44	0.83	223	4.21	45	0.85	6	0.11	4	0.08	20	0.38	1	0.02
静岡県	1443	10.93	3	0.03	95	1.10	936	10.88	154	1.79	4	0.05	6	0.07	41	0.48	-	-
愛知県	2460	12.68	29	0.16	292	1.61	1148	6.34	243	1.34	30	0.17	11	0.06	94	0.52	4	0.02
三重県	733	10.04	24	0.53	90	2.00	397	8.82	65	1.44	6	0.13	5	0.11	27	0.60	-	-
滋賀県	584	11.02	3	0.09	41	1.28	194	6.06	81	2.53	6	0.19	3	0.09	7	0.22	-	-
京都府	673	5.47	3	0.04	80	1.07	411	5.48	86	1.15	12	0.16	1	0.01	19	0.25	1	0.01
大阪府	1932	6.83	56	0.29	297	1.54	1105	5.73	320	1.66	21	0.11	7	0.04	79	0.41	1	0.01
兵庫県	1101	5.53	29	0.22	128	0.99	984	7.63	214	1.66	13	0.10	6	0.05	56	0.43	2	0.02
奈良県	281	5.11	16	0.46	27	0.77	195	5.57	38	1.09	6	0.17	-	-	13	0.37	-	-
和歌山県	212	4.24	7	0.23	35	1.13	209	6.74	55	1.77	2	0.06	1	0.03	20	0.65	-	-
鳥取県	215	7.41	3	0.16	42	2.21	176	9.26	41	2.16	16	0.84	2	0.11	8	0.42	-	-
島根県	447	11.76	2	0.09	18	0.78	277	12.04	42	1.83	3	0.13	-	-	10	0.43	-	-
岡山県	275	3.27	7	0.13	37	0.69	627	11.61	52	0.96	2	0.04	7	0.13	14	0.26	-	-
広島県	917	7.97	18	0.25	104	1.44	783	10.88	93	1.29	18	0.25	-	-	37	0.51	2	0.03
山口県	858	12.26	21	0.43	87	1.78	438	8.94	68	1.39	12	0.24	2	0.04	33	0.67	-	-
徳島県	247	6.33	1	0.04	35	1.52	166	7.22	38	1.65	9	0.39	1	0.04	18	0.78	1	0.04
香川県	356	7.57	5	0.18	21	0.75	180	6.43	59	2.11	7	0.25	3	0.11	12	0.43	-	-
愛媛県	812	13.31	4	0.11	63	1.70	426	11.51	86	2.32	26	0.70	2	0.05	40	1.08	-	-
高知県	704	14.67	8	0.27	12	0.40	174	5.80	48	1.60	3	0.10	4	0.13	12	0.40	-	-
福岡県	3227	16.30	39	0.33	251	2.09	1273	10.61	375	3.13	16	0.13	8	0.07	92	0.77	4	0.03
佐賀県	875	22.44	6	0.26	48	2.09	216	9.39	45	1.96	-	-	1	0.04	16	0.70	-	-
長崎県	1000	14.29	8	0.18	51	1.16	402	9.14	99	2.25	12	0.27	2	0.05	21	0.48	-	-
熊本県	2000	25.00	18	0.38	53	1.10	394	8.21	101	2.10	20	0.42	4	0.08	32	0.67	2	0.04
大分県	1435	24.74	14	0.39	66	1.83	416	11.56	71	1.97	10	0.28	21	0.58	15	0.42	-	-
宮崎県	1487	25.20	5	0.14	58	1.61	548	15.22	127	3.53	6	0.17	3	0.08	33	0.92	-	-
鹿児島県	1708	18.57	14	0.25	86	1.56	360	6.55	141	2.56	26	0.47	4	0.07	25	0.45	-	-
沖縄県	576	9.93	1	0.03	12	0.35	121	3.56	128	3.76	17	0.50	-	-	19	0.56	2	0.06

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年7週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	55	0.02	767	0.25	19	0.03	440	0.66	4	0.01	3	0.01	190	0.41	14	0.03	875
北海道	-	-	12	0.08	-	-	13	0.45	-	-	-	-	2	0.09	-	-	117
青森県	-	-	4	0.10	-	-	3	0.27	-	-	-	-	12	2.00	-	-	4
岩手県	1	0.03	2	0.05	-	-	7	0.58	-	-	-	-	12	0.60	-	-	2
宮城県	4	0.07	9	0.15	3	0.25	2	0.17	2	0.17	-	-	12	1.00	-	-	12
秋田県	-	-	42	1.20	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
山形県	2	0.07	17	0.57	-	-	4	0.50	-	-	-	-	8	0.80	-	-	14
福島県	2	0.04	4	0.08	-	-	13	1.08	-	-	-	-	15	2.14	-	-	46
茨城県	1	0.01	7	0.09	1	0.06	38	2.24	1	0.08	-	-	6	0.46	-	-	4
栃木県	4	0.09	11	0.23	-	-	14	1.17	-	-	-	-	-	-	1	0.14	3
群馬県	-	-	44	0.71	-	-	25	1.79	-	-	-	-	16	2.00	-	-	6
埼玉県	6	0.04	33	0.21	-	-	23	0.56	-	-	-	-	3	0.33	1	0.11	3
千葉県	1	0.01	28	0.22	4	0.12	30	0.91	-	-	-	-	-	-	-	-	11
東京都	2	0.01	48	0.32	1	0.03	18	0.47	-	-	1	0.04	5	0.22	-	-	15
神奈川県	-	-	18	0.09	-	-	50	1.22	-	-	1	0.14	-	-	-	-	27
新潟県	1	0.02	43	0.70	-	-	14	1.27	-	-	-	-	4	0.36	6	0.55	16
富山県	-	-	2	0.07	-	-	2	0.29	-	-	-	-	3	0.60	-	-	5
石川県	-	-	1	0.03	-	-	5	0.71	-	-	-	-	1	0.20	-	-	6
福井県	-	-	11	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-	12
山梨県	1	0.04	1	0.04	-	-	1	0.11	-	-	-	-	2	0.20	-	-	4
長野県	-	-	17	0.31	-	-	7	0.64	-	-	-	-	8	0.73	-	-	19
岐阜県	-	-	38	0.72	-	-	2	0.18	1	0.20	-	-	1	0.20	-	-	8
静岡県	-	-	17	0.20	-	-	15	0.75	-	-	-	-	7	0.70	-	-	37
愛知県	2	0.01	54	0.30	-	-	3	0.09	-	-	-	-	8	0.53	5	0.33	20
三重県	2	0.04	6	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.33	-	-	13
滋賀県	-	-	8	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.29	-	-	3
京都府	-	-	4	0.05	-	-	3	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	4
大阪府	5	0.03	31	0.16	1	0.02	10	0.22	-	-	-	-	7	0.58	-	-	61
兵庫県	1	0.01	54	0.42	1	0.03	19	0.54	-	-	-	-	1	0.09	-	-	50
奈良県	1	0.03	6	0.17	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	2
和歌山県	1	0.03	1	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.09	-	-	14
鳥取県	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.20	-	-	11
島根県	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.13	-	-	10
岡山県	3	0.06	23	0.43	-	-	5	0.42	-	-	-	-	2	0.40	-	-	36
広島県	1	0.01	7	0.10	-	-	24	1.26	-	-	-	-	5	0.24	-	-	55
山口県	-	-	16	0.33	-	-	4	0.44	-	-	-	-	3	0.33	-	-	47
徳島県	-	-	1	0.04	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	3	0.11	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	9
愛媛県	1	0.03	6	0.16	-	-	10	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-	9
高知県	-	-	26	0.87	-	-	3	1.00	-	-	1	0.14	-	-	-	-	29
福岡県	2	0.02	33	0.28	1	0.04	20	0.77	-	-	-	-	4	0.29	-	-	38
佐賀県	1	0.04	28	1.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
長崎県	-	-	13	0.30	6	0.75	12	1.50	-	-	-	-	1	0.08	-	-	12
熊本県	2	0.04	6	0.13	-	-	10	1.11	-	-	-	-	-	-	-	-	29
大分県	6	0.17	8	0.22	-	-	8	1.60	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	19	0.53	-	-	8	1.33	-	-	-	-	1	0.14	1	0.14	11
鹿児島県	1	0.02	3	0.05	-	-	3	0.43	-	-	-	-	11	0.92	-	-	8
沖縄県	1	0.03	2	0.06	-	-	5	0.50	-	-	-	-	20	2.86	-	-	7

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年7週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						結 核		細菌性赤痢		ウエストナイル熱	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		サル		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2008年7週

	エキノコックス症		インフルエンザ(H5N1)	
	犬		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第10巻 第7号 2008年2月29日発行
発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。